

2022 年度苫小牧沖における冬季調査（1～2 月）結果

図 表 集



表-1(1) 海水の化学的性状調査時の気象・海象

調査測点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
調査月日	2月6日	2月6日	2月5日	2月6日	2月6日	2月5日	2月5日	2月5日	2月5日
水深 (m)	22.4	25.1	20.1	43.2	38.4	32.6	53.9	46.7	41.2
気象・海象	天候	くもり	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
	風向	calm	calm	NE	NW	calm	E	calm	SW
	風速 (m/s)	<0.5	<0.5	2.3	2.5	<0.5	2.0	<0.5	1.2
	波向	W	W	NE	NW	NNW	NE	W	SW
	波高 (m)	0.3	0.3	0.3	0.7	0.5	0.3	0.3	0.3
	気温(乾球) (°C)	4.6	1.3	-0.2	0.2	1.3	0.1	-2.2	0.1
	気温(湿球) (°C)	3.5	0.3	-0.9	-1.0	0.4	-0.8	-3.5	-1.2
	湿度 (%)	83.2	81.6	85.6	79.9	82.6	85.1	70.4	75.2
	透明度 (m)	5.5	5.9	5.9	10.0	10.1	10.2	8.5	11.3
	水色 (フォーレルカラー)	3	4	3	3	3	3	2	2
表層水温 (°C)	2.1	2.2	2.4	2.7	2.7	2.3	2.6	2.7	

表-1(2) 苫小牧地方 2023 年 1~2 月の天気 (赤枠は調査実施日)

月日	気圧(hPa)		降水量(mm)			気温(°C)			湿度(%)		風向・風速(m/s)					日照時間 (h)		
	現地	海面	合計	最大		平均	最高	最低	平均	最小	平均		最大風速		最大瞬間風速			
	平均	平均		1時間	10分間						風速	風速	風向	風速	風向			
1月	5	1014.1	1015.1	0	0	0	-4.6	0.3	-11.1	69	56	2.4	5	西	8.2	西南西	4.5	
	6	1015.7	1016.7	--	--	--	-4.4	1.8	-10.1	67	44	2.4	6	西	10.7	西北西	7.2	
	7	1013.4	1014.4	0	0	0	-4.3	1.6	-9.8	72	52	2.6	4.3	北北東	6.7	北	6.8	
	8	1017	1018	--	--	--	-4.4	1.9	-9.9	75	53	1.9	3.8	東北東	5.4	東北東	7.3	
	9	1012	1013	0	0	0	-1.9	4	-6.7	79	54	2	4.7	北北東	7.2	北北東	4.4	
	10	1013.9	1014.9	1.5	1	0.5	-5.1	-2.7	-9.7	80	61	3	7	北	10.8	北	4.4	
	11	1017.2	1018.2	0	0	0	-2.9	4.5	-9.3	83	56	1.7	3.9	東北東	6	西南西	3.6	
	12	1018.8	1019.8	--	--	--	0.2	6.9	-4.8	82	55	1.9	3.4	南東	5.3	西	8.4	
	13	1014.1	1015.1	0	0	0	2.9	9.1	-5	85	52	2.4	4.8	南西	8.1	西南西	1.3	
	14	1008.8	1009.8	0	0	0	2.1	5.5	-3.5	69	58	5	9.2	北	15.8	北北東	0.2	
	15	1014.3	1015.3	0.5	0.5	0.5	-4.6	-3	-6	57	32	3.6	7.3	北	11.4	北	0	
	16	1012	1013	1.5	0.5	0.5	-4.6	-1.2	-7.1	82	65	3.7	7.3	北	11.5	北	2.9	
	17	1020	1021.1	0	0	0	-6.8	-1.6	-12.9	68	43	2.7	5.9	西	9.4	西	6.9	
	18	1018.7	1019.7	0	0	0	-4.9	1	-8	71	42	2.5	4.9	北北東	10.7	西北西	5.3	
	19	1020.6	1021.6	2.5	1	0.5	-4.2	-0.7	-10.4	79	55	3.5	9.7	東南東	14	東南東	5.3	
	20	1008.7	1009.7	7	2	0.5	0.4	3.3	-3.1	71	42	4.7	13.2	南東	20.3	南東	6.1	
	21	1017	1018	1.5	1	0.5	-5.6	-1.8	-11.2	68	41	4.7	11	北	18.7	北	5.5	
	22	1022.5	1023.5	0	0	0	-7.7	-2.8	-15	64	48	2.5	5.8	西	9.7	西北西	6.2	
	23	1017.8	1018.8	1	1	0.5	-7.7	-3.2	-14.9	70	41	2.5	7.3	北	11.1	北	4	
	24	1002.3	1003.3	0.5	0.5	0.5	-9.1	-4.7	-13.4	67	42	3.2	7	西	12.1	西	0.2	
	25	1001.5	1002.5	1.5	0.5	0.5	-11	-8.4	-13.7	63	35	4.5	8.3	西北西	14.8	北西	2.5	
	26	1009	1010	0	0	0	-7.3	-3.8	-10.2	57	43	3.6	8.4	西北西	14	西	6.6	
	27	1007.2	1008.2	--	--	--	-8.2	-1.6	-14.4	67	42	1.6	3	南南東	4.6	東	6.7	
	28	1002.1	1003.1	0	0	0	-8.9	-2.8	-13.9	64	34	2.9	7.2	西	12	西	6.3	
	29	1009.8	1010.8	0	0	0	-9.4	-3.1	-15.6	58	29	2.4	5.6	西	9.5	西	9.2	
	30	1010.5	1011.5	0	0	0	-8.3	-2.1	-17.2	67	50	2.4	5.4	南西	9.4	西北西	5.5	
	31	1012.7	1013.7	0	0	0	-6.7	-2.5	-10.6	65	42	2.8	7.4	西北西	12.3	西	7.2	
	2月	1	1005.5	1006.5	7.5	3	1.5	-4.5	1.4	-11.6	84	66	3.4	9.7	東南東	14.4	南東	0
		2	1010.4	1011.4	0.5	0.5	0.5	-5	-1.4	-8.3	66	44	3.9	8	西北西	13.2	西	4.9
		3	1016.7	1017.7	0	0	0	-6.7	-2.7	-12.2	70	46	2.2	4.6	南西	8.1	西	5.8
		4	1015.7	1016.7	--	--	--	-6.1	-0.7	-11.6	72	51	2.1	4.8	西	8.2	西北西	4.7
5		1018.3	1019.3	0	0	0	-5	0.5	-13.8	73	43	2.5	5.2	南西	9.4	西北西	7.3	
6		1017.2	1018.2	0	0	0	-1	3.1	-3.7	75	43	2.1	5.2	西北西	8.9	西北西	5.2	

※気象庁 HP (各種データ・資料>過去の気象データ検索) より引用。

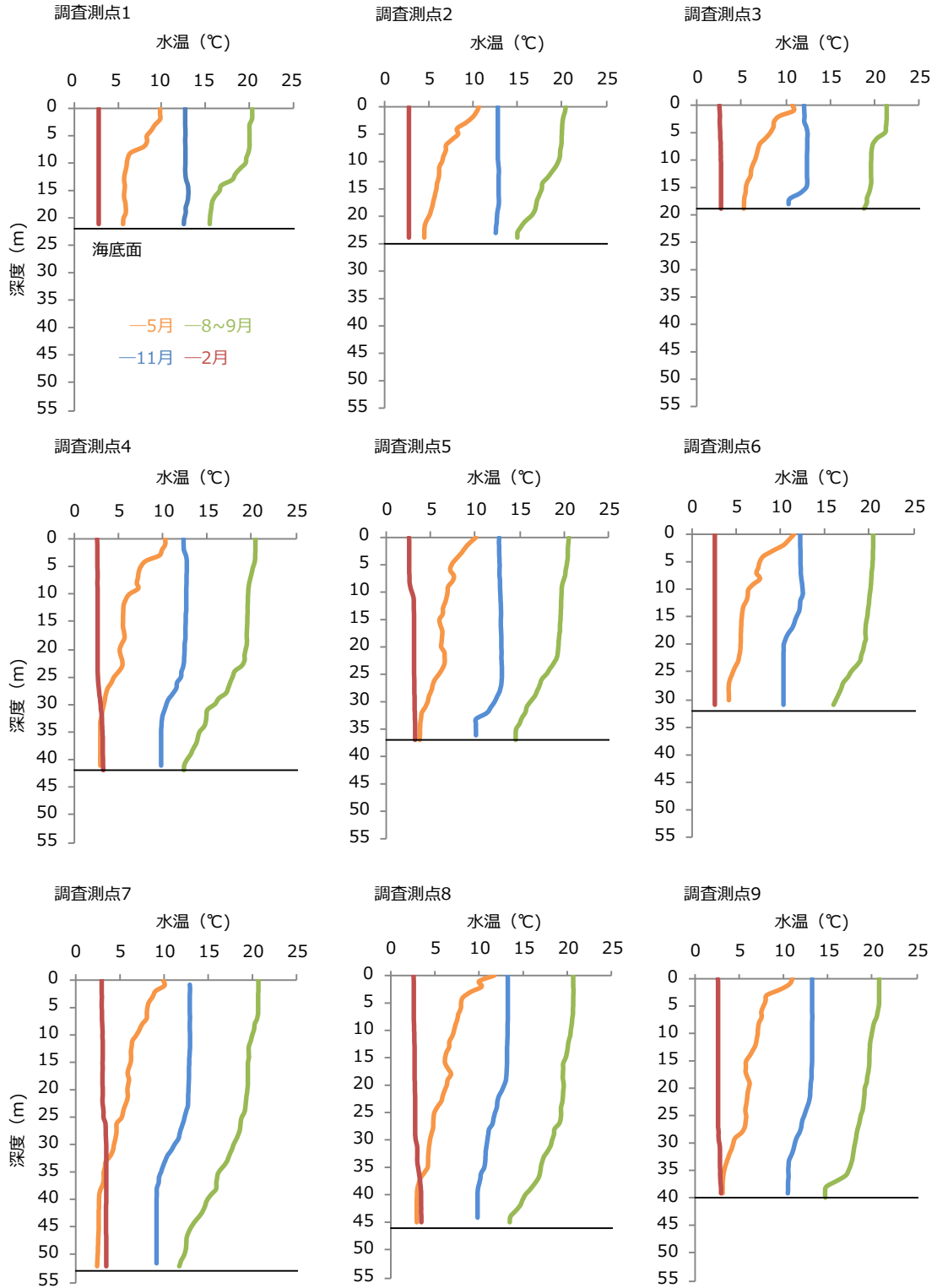


図-1 2021年度 各調査測点における水温の鉛直プロファイル

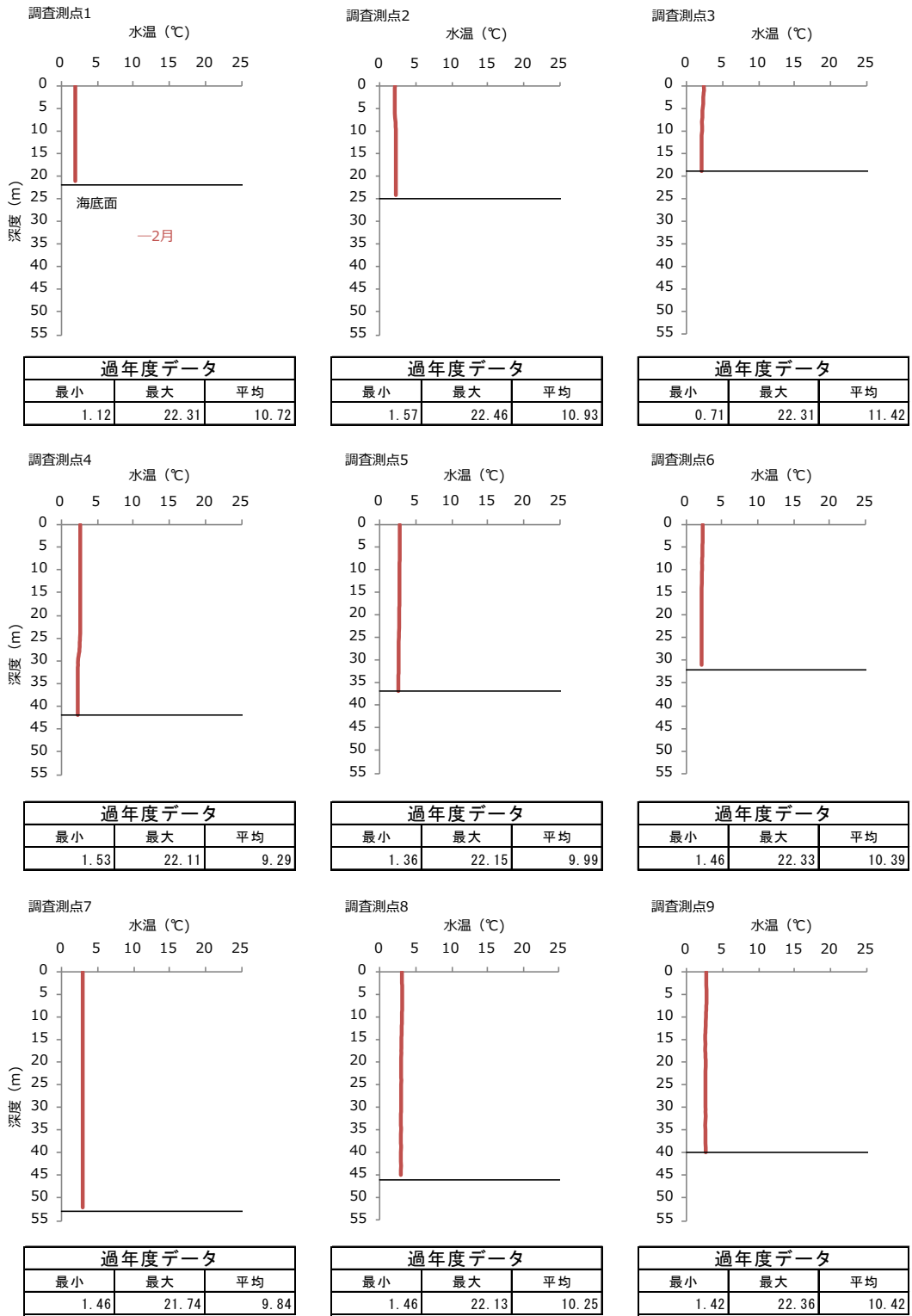


図-2 2022 年度冬季 各調査測点における水温の鉛直プロファイル

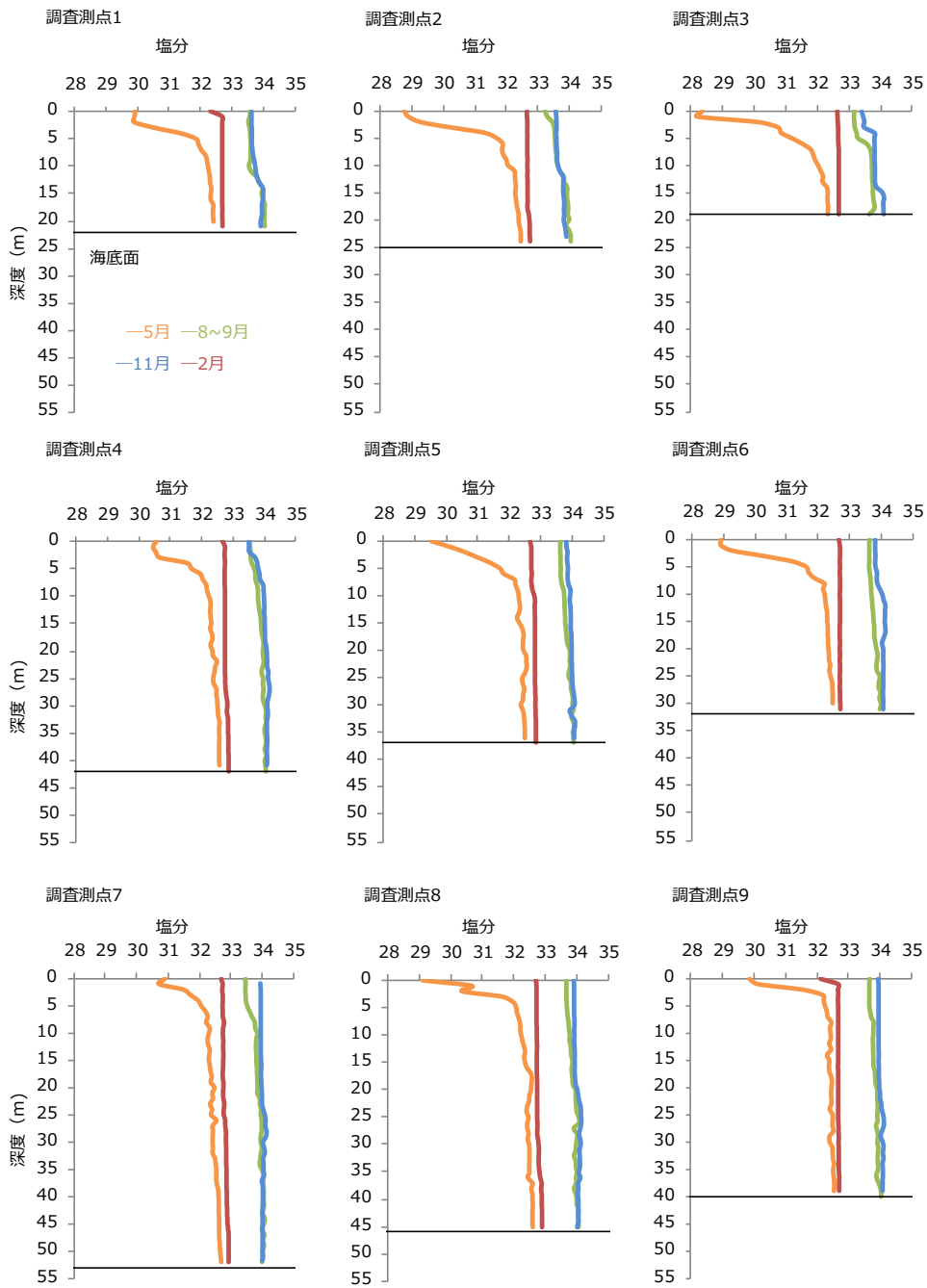


図-3 2021年度 各調査測点における塩分の鉛直プロファイル

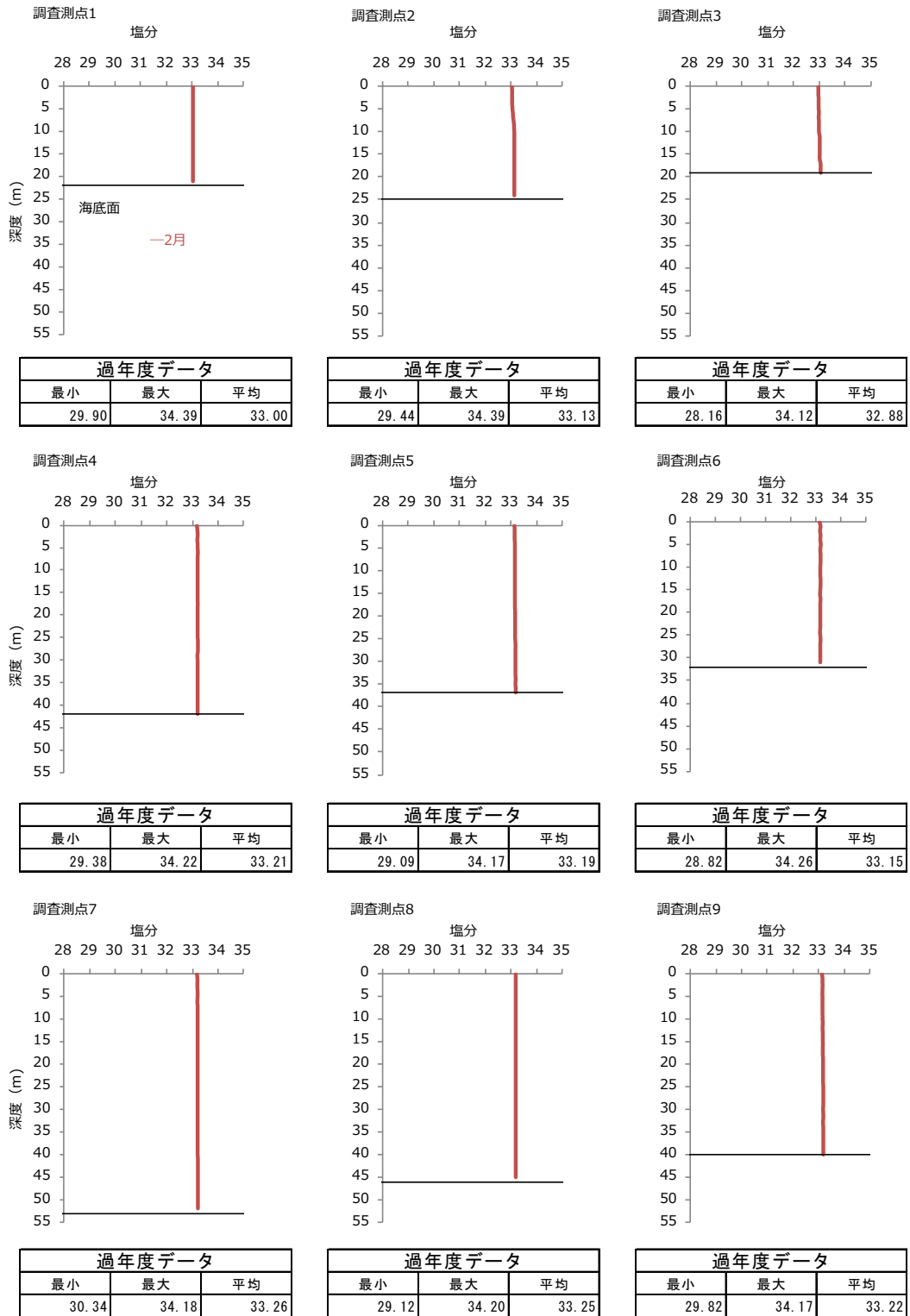


図-4 2022年度冬季 各調査測点における塩分の鉛直プロファイル

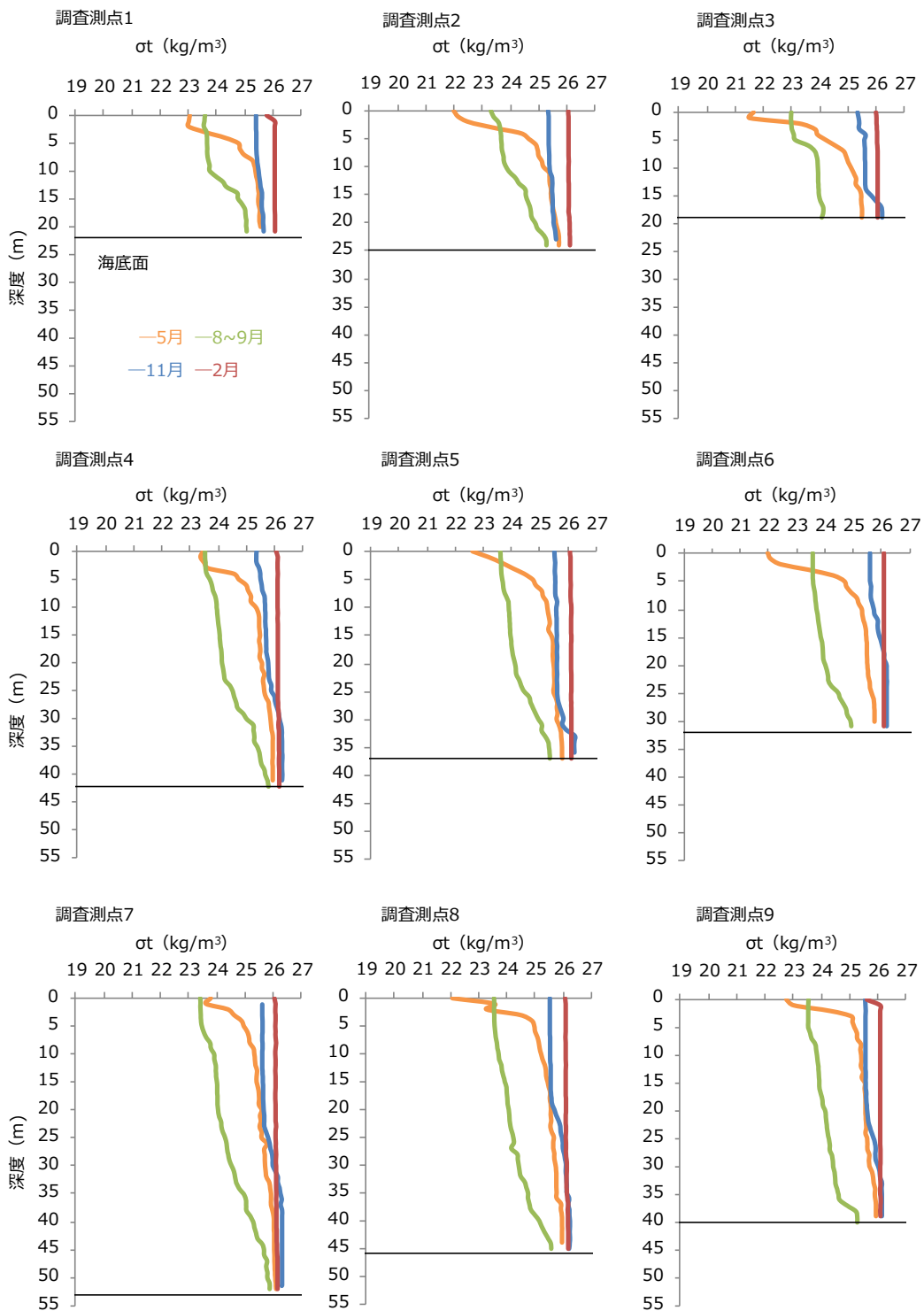


図-5 2021年度 各調査測点における海水密度 ( $\sigma_t$ ) の鉛直プロファイル



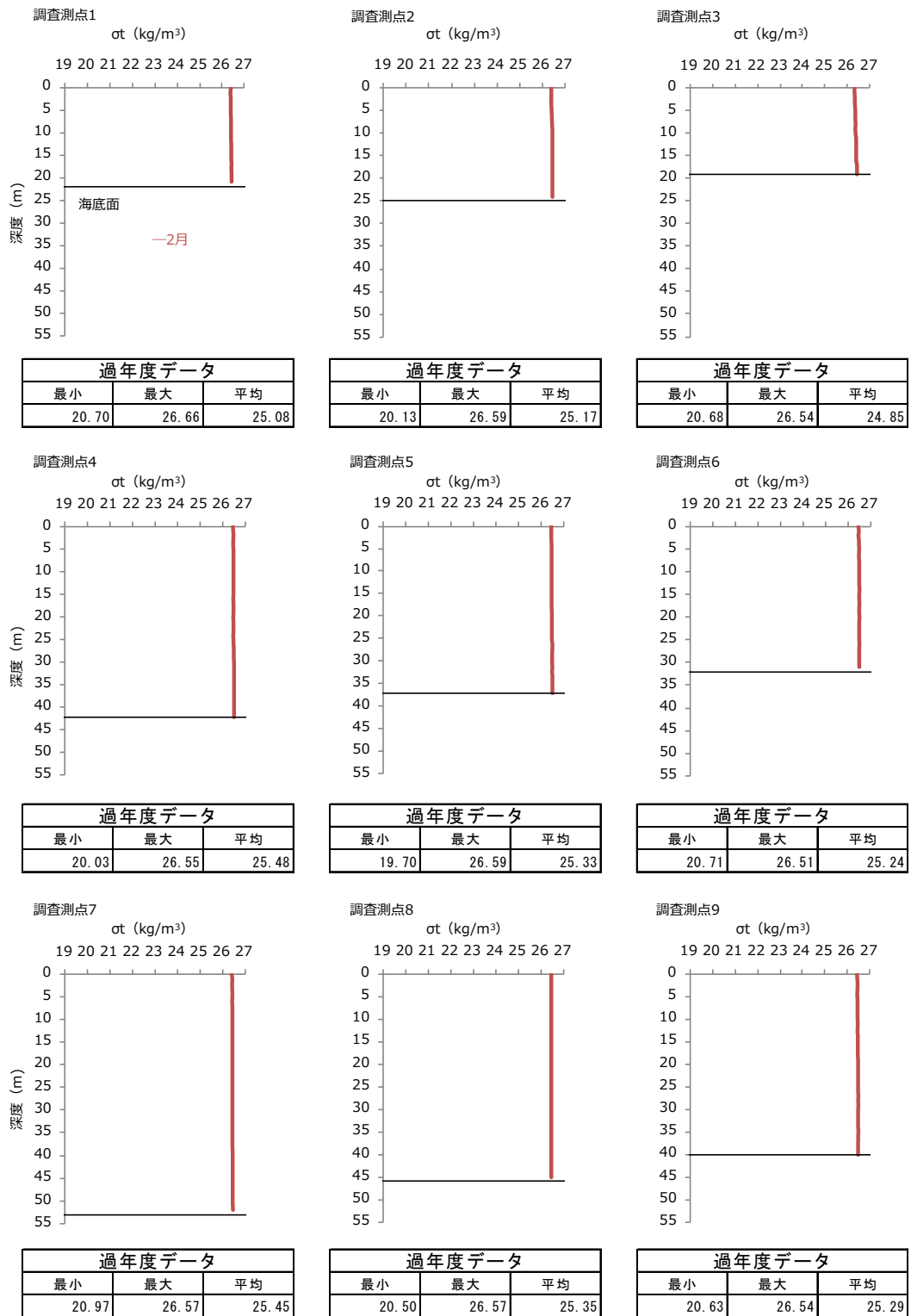


図-6 2022年度冬季 各調査測点における海水密度 ( $\sigma_t$ ) の鉛直プロファイル

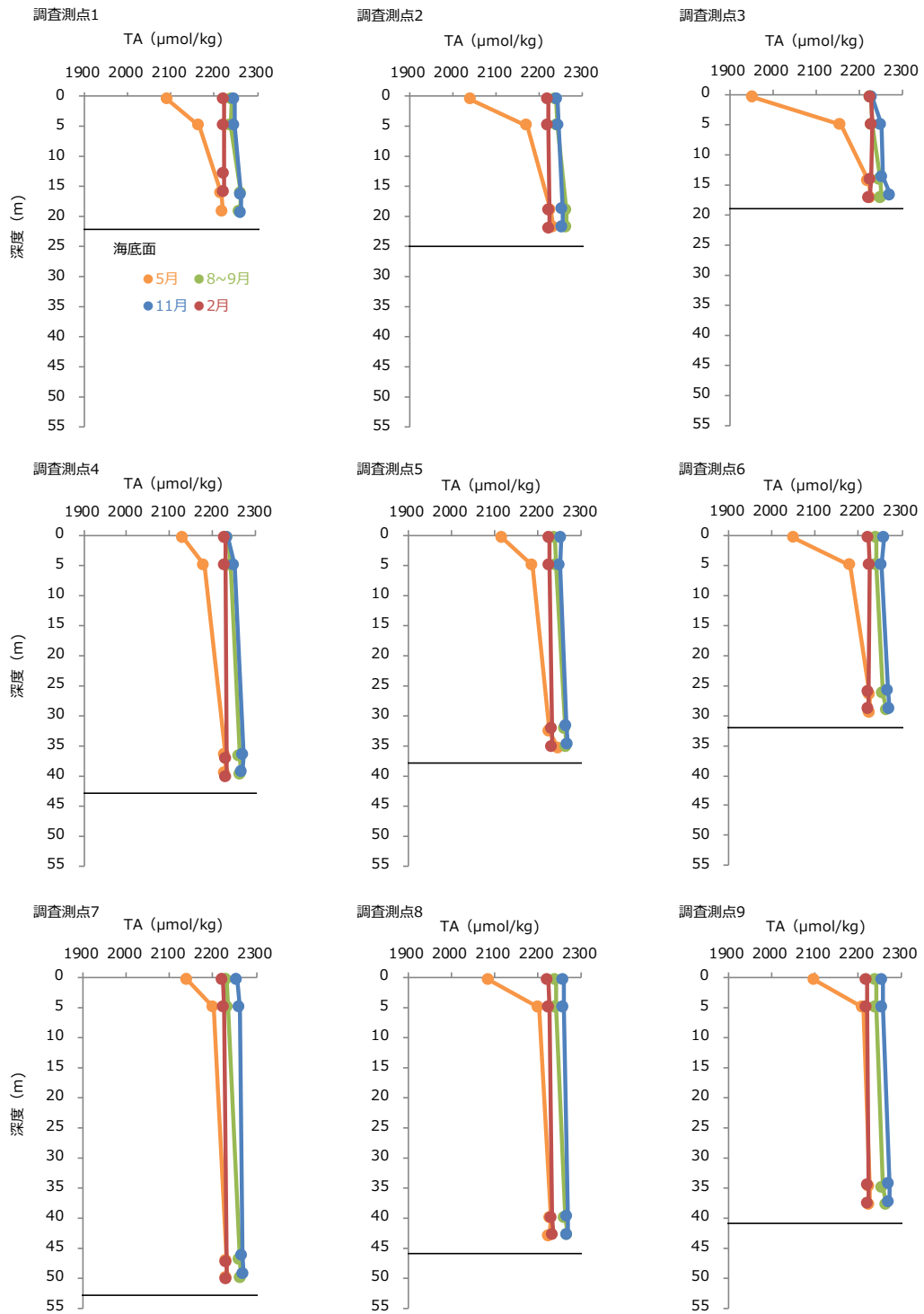


図-7 2021年度 各調査測点におけるアルカリ度 (TA) の鉛直プロファイル

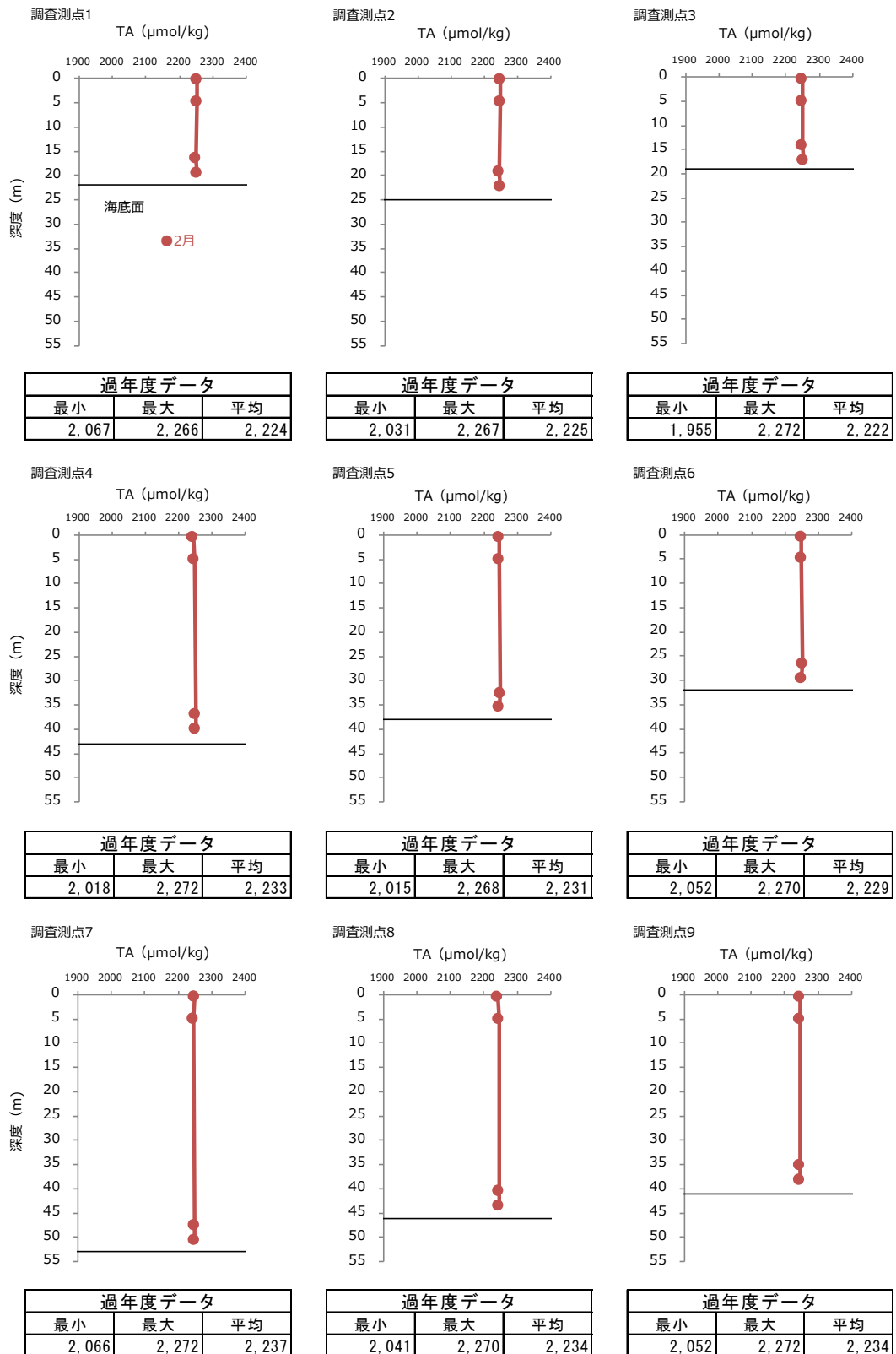


図-8 2022年度冬季 各調査測点におけるアルカリ度 (TA) の鉛直プロフィール

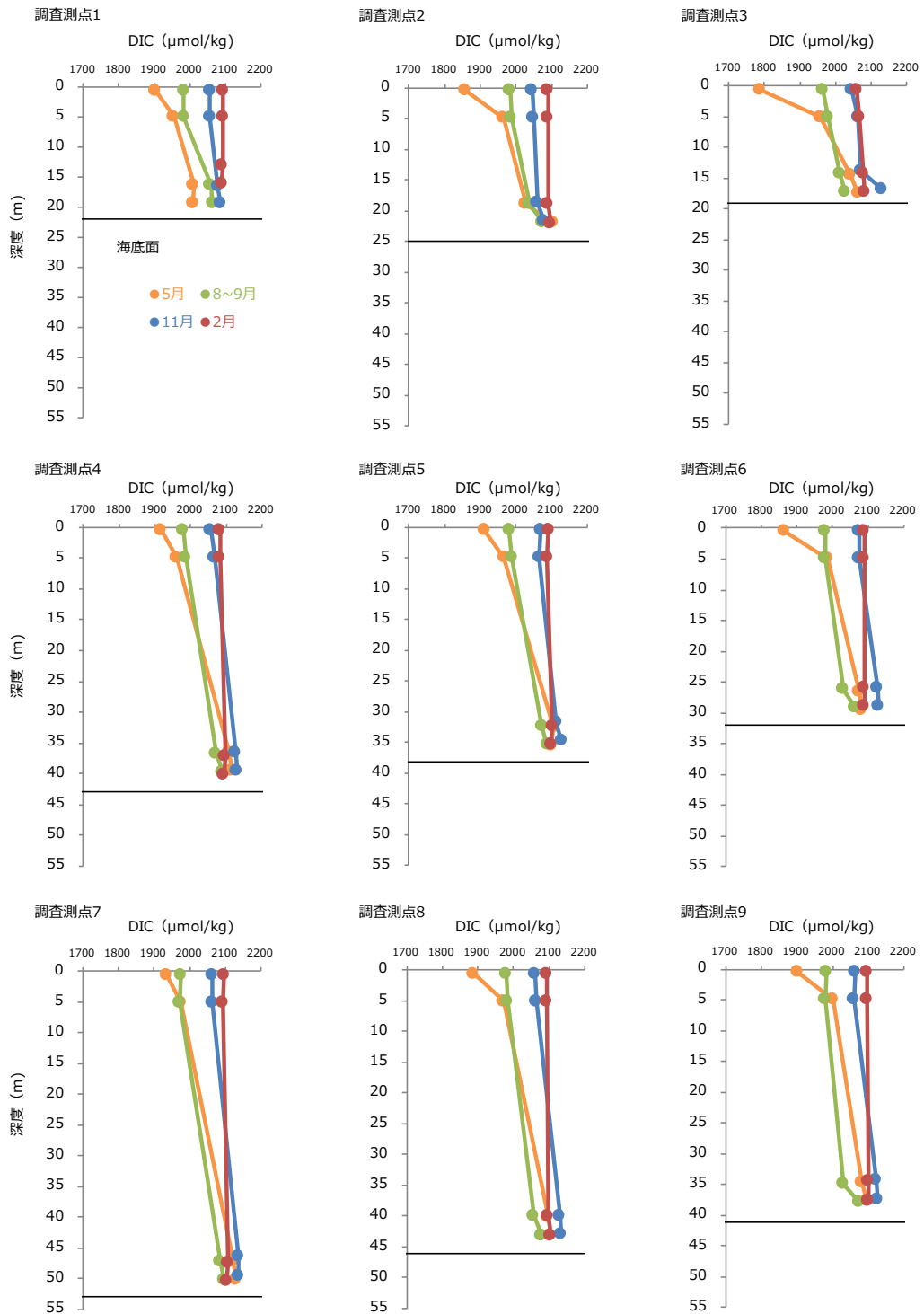


図-9 2021年度 各調査測点における全炭酸 (DIC) 濃度の鉛直プロファイル

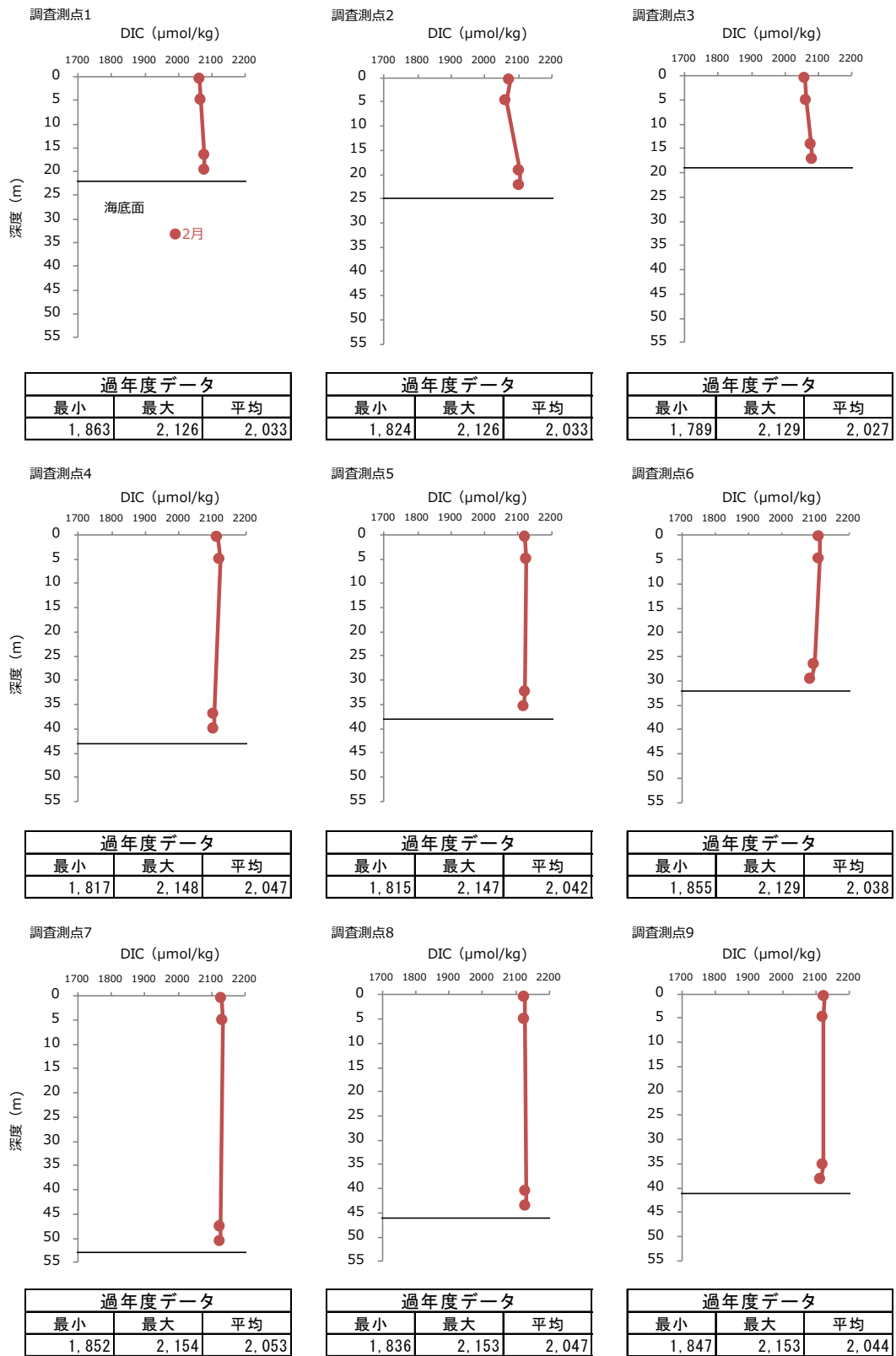


図-10 2022年度冬季 各調査測点における全炭酸 (DIC) 濃度の鉛直プロファイル

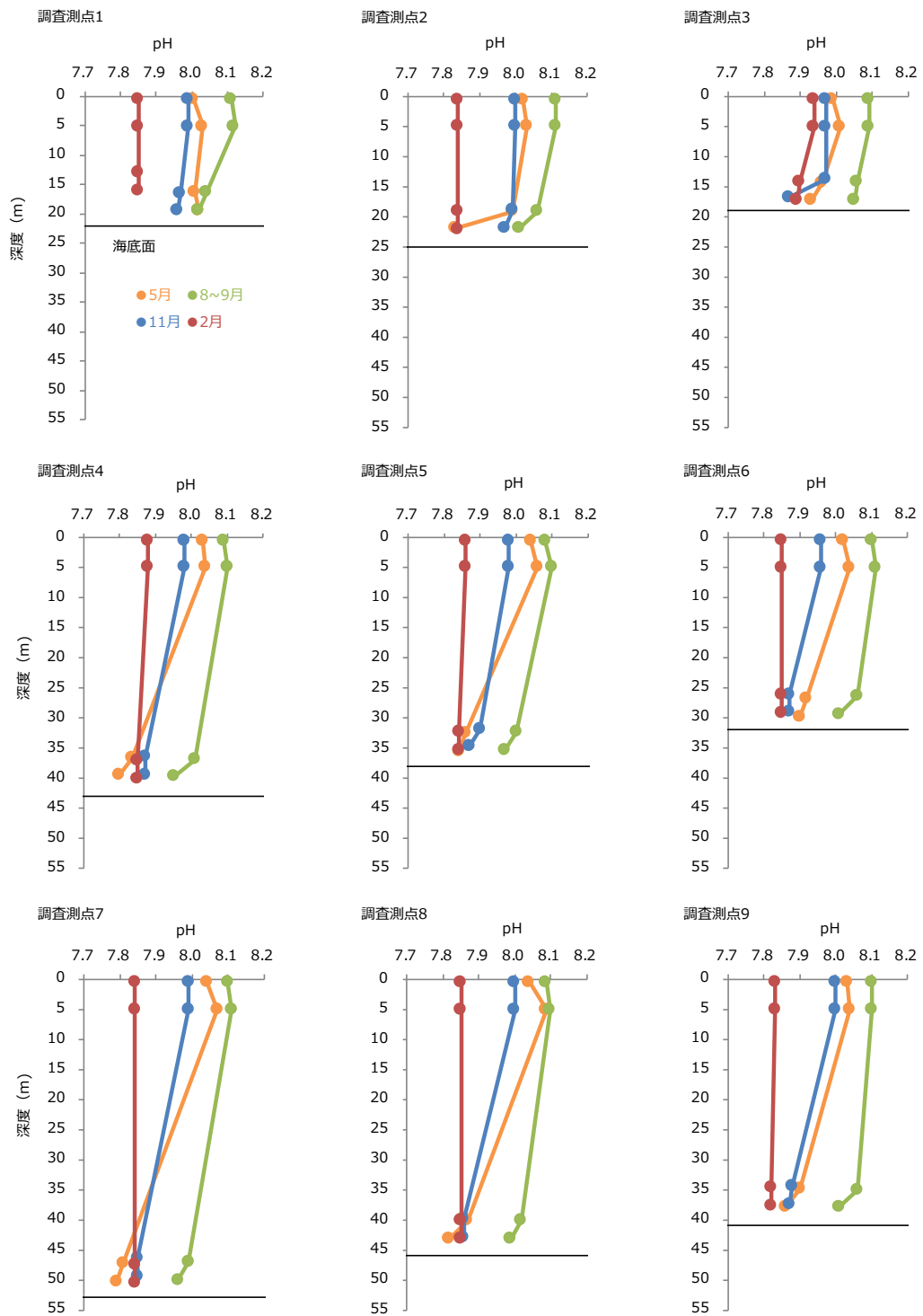


図-11 2021年度 各調査測点における pH の鉛直プロファイル

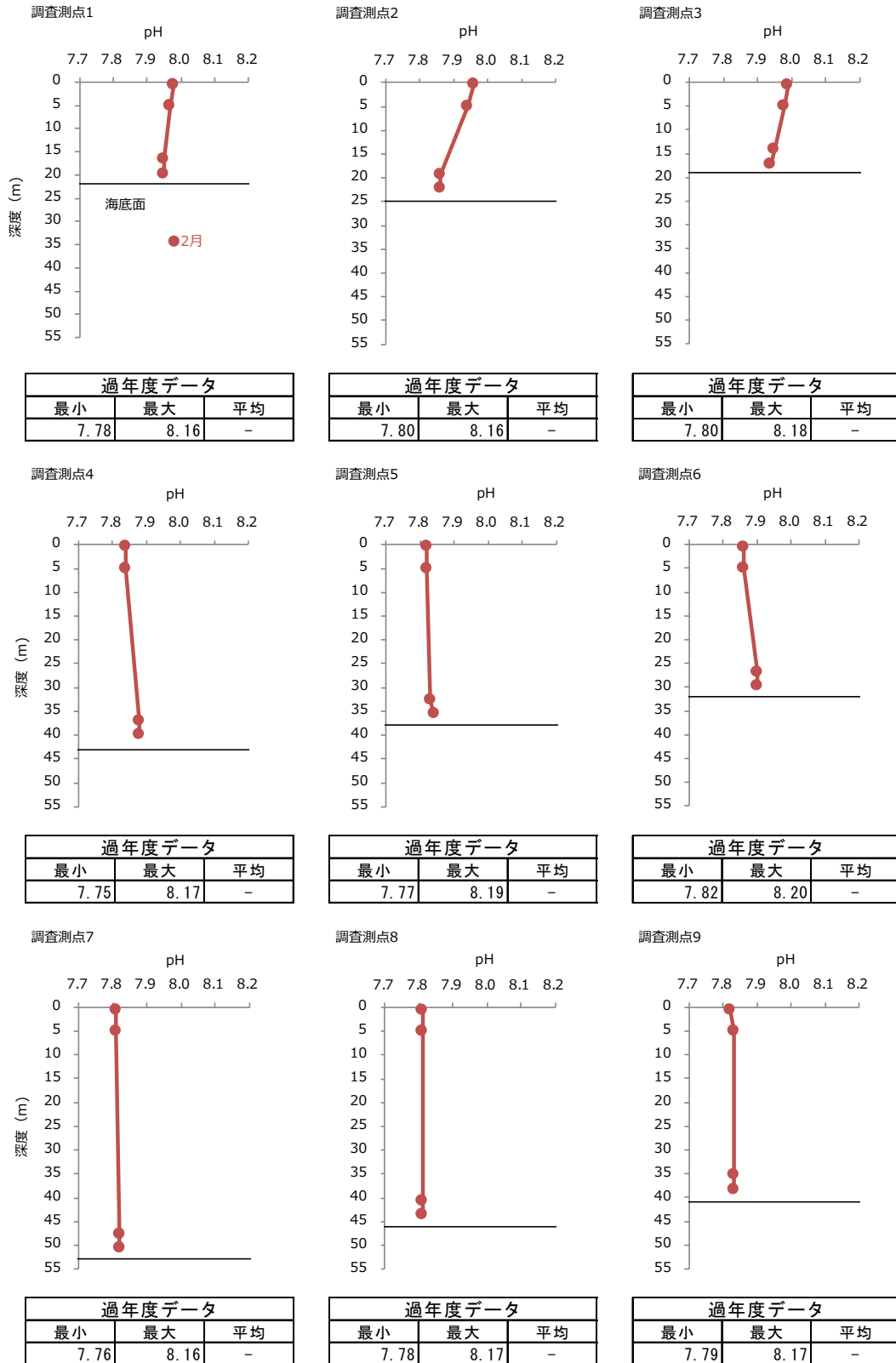


図-12 2022年度冬季 各調査測点における pH の鉛直プロファイル

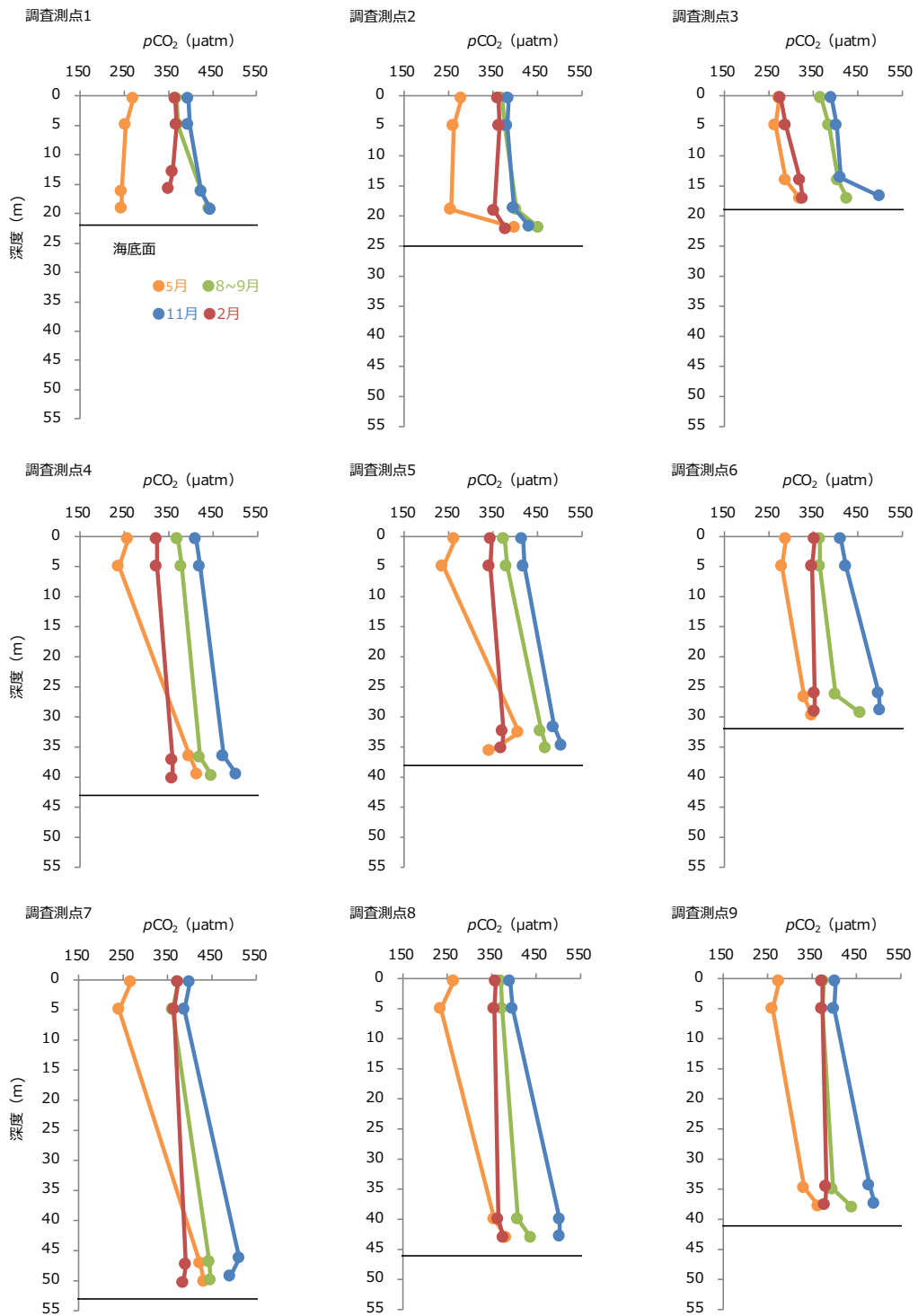


図-13 2021年度 各調査測点における二酸化炭素分圧 ( $pCO_2$ ) の鉛直プロファイル



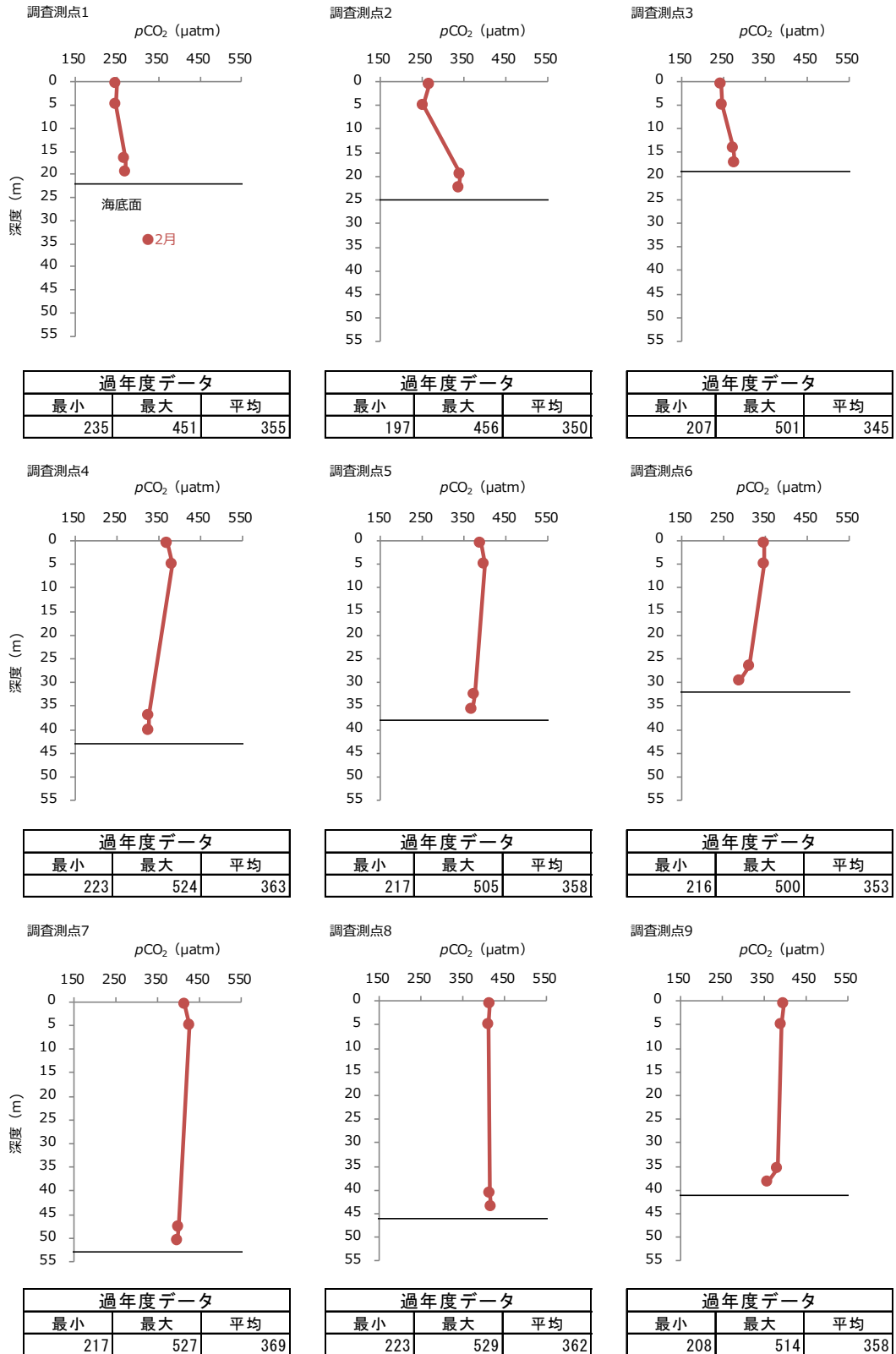


図-14 2022年度冬季 各調査測点における二酸化炭素分圧 (pCO<sub>2</sub>) の鉛直プロファイル

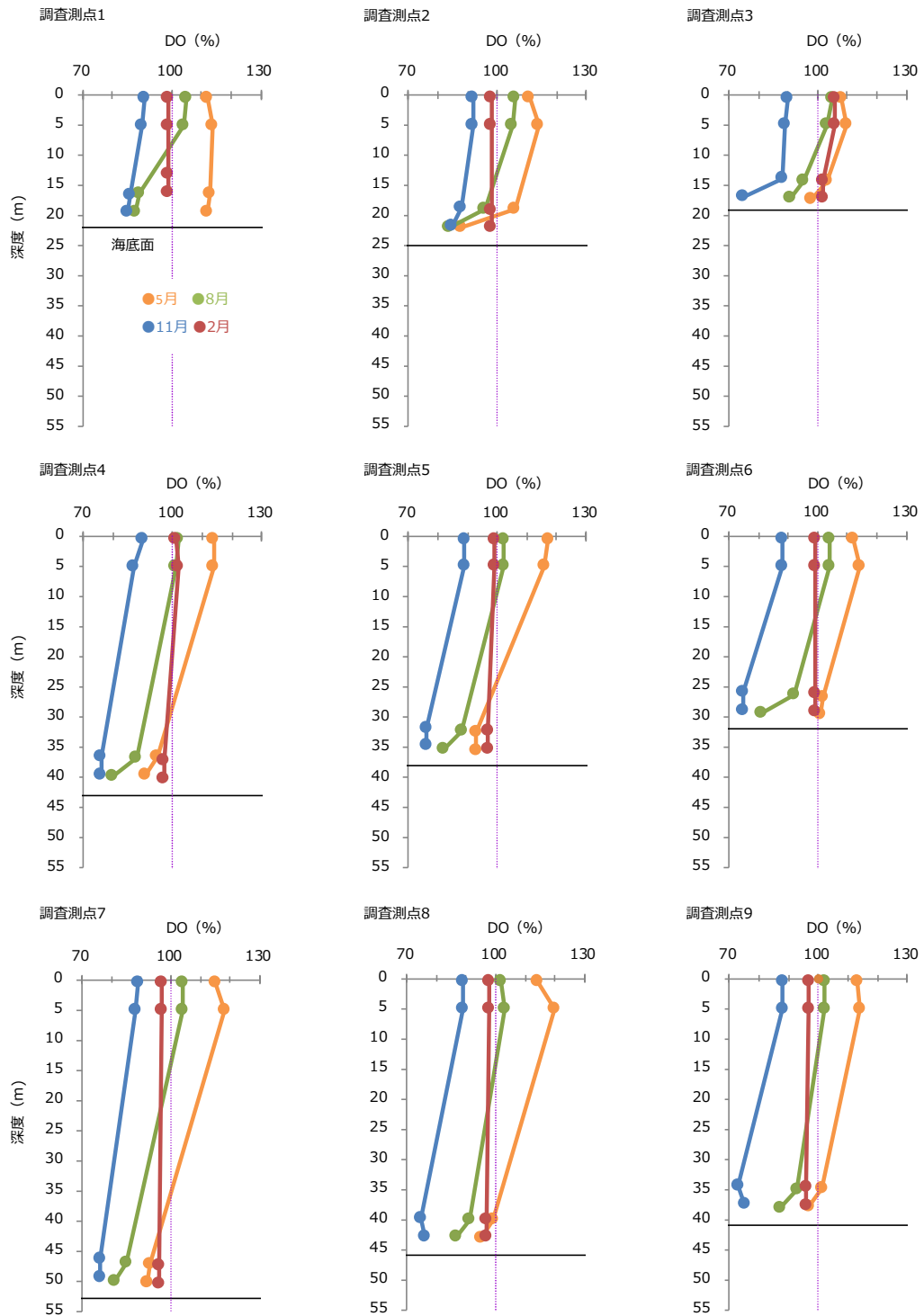


図-15 2021年度 各調査測点における溶存酸素 (DO) 飽和度の鉛直プロファイル

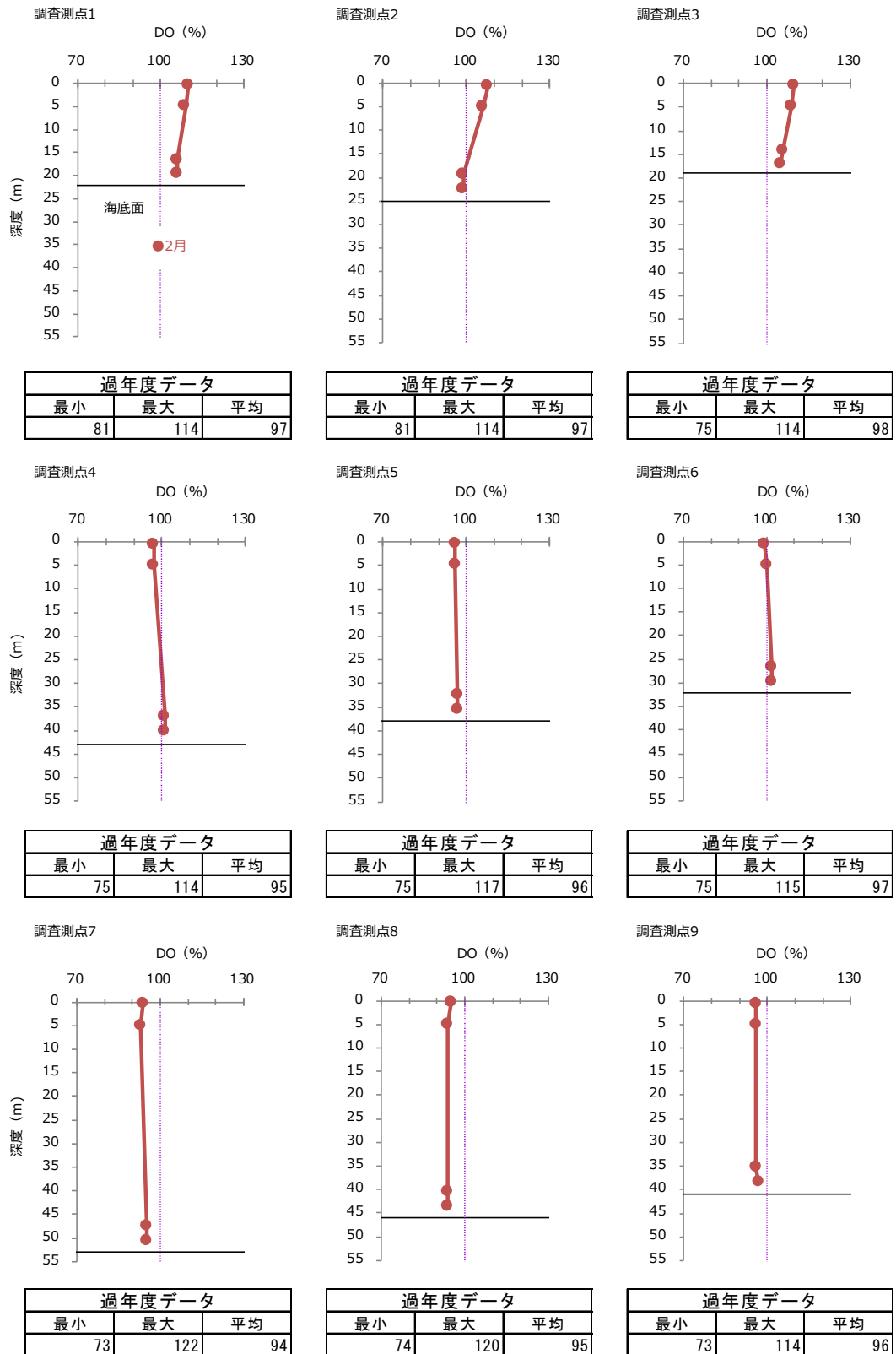
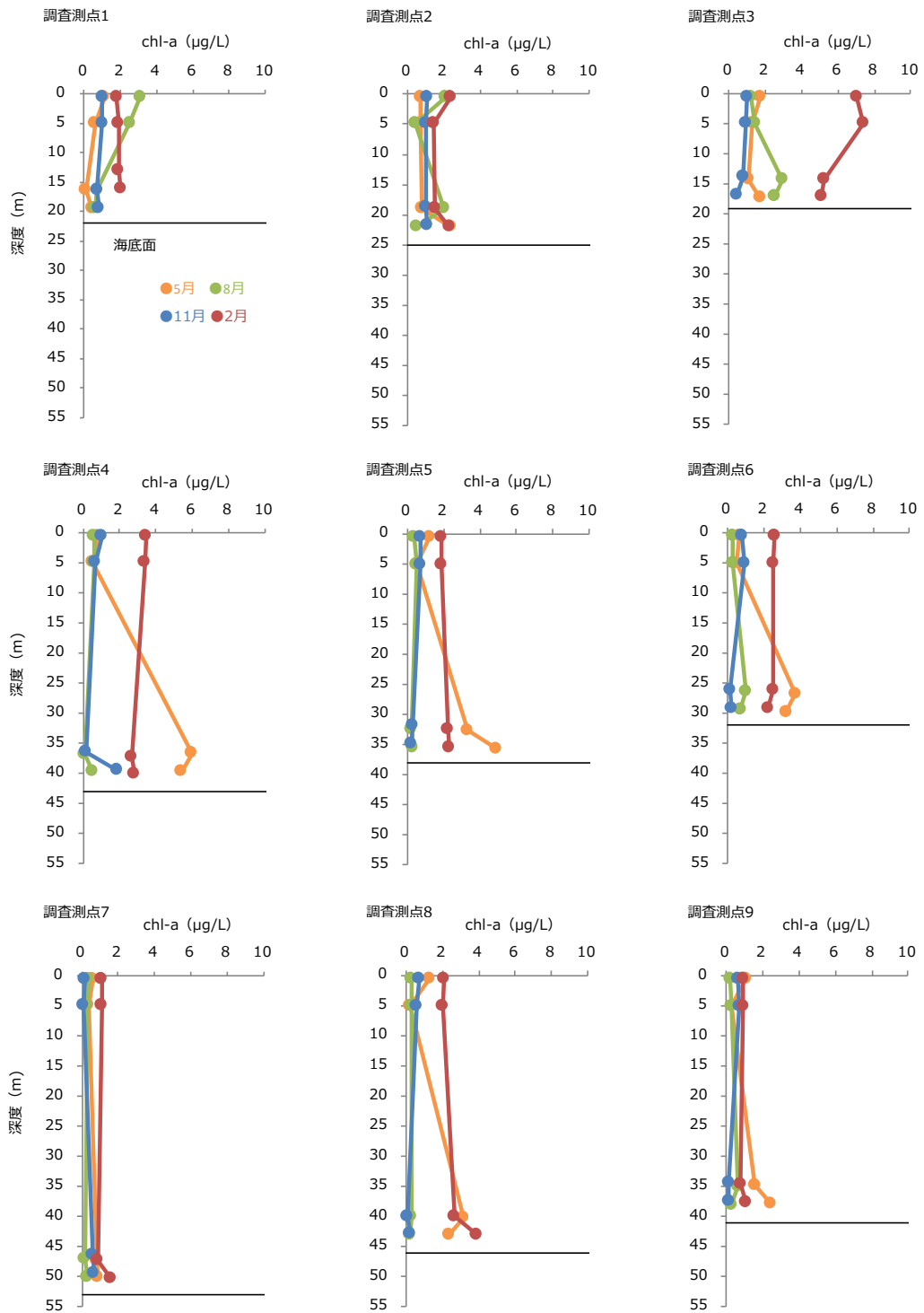


図-16 2022 年度冬季 各調査測点における溶存酸素 (DO) 飽和度の鉛直プロファイル



※注: 「<0.1」は「0」として表記した。

図-17 2021年度 各調査測点におけるクロロフィル a (chl-a) の鉛直プロファイル

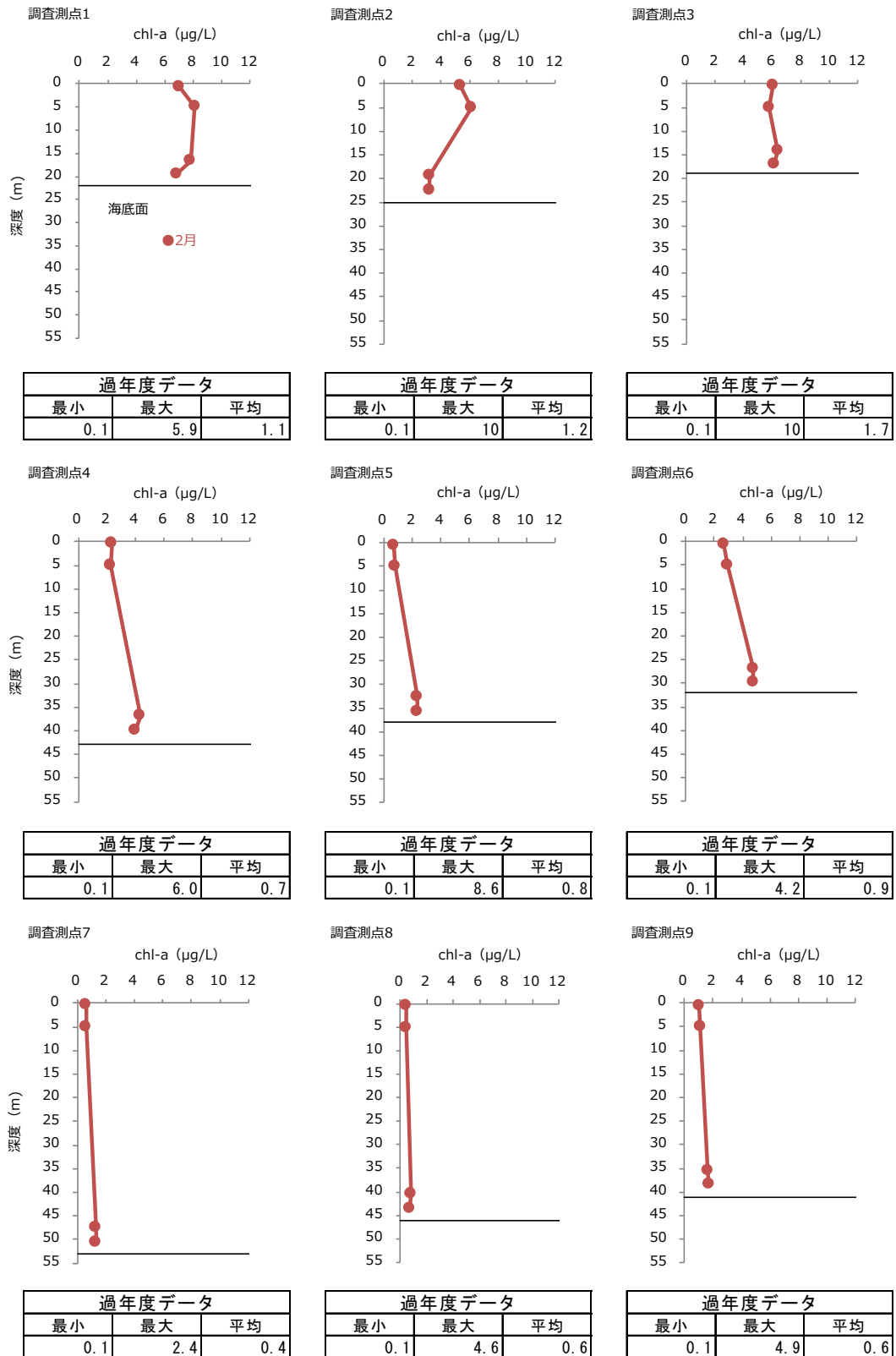


図-18 2022年度冬季 各調査測点におけるクロロフィル a (chl-a) の鉛直プロファイル

表-2 水質調査分析結果一覽

調査測点	観測層	採水深度 m	水深 m	透明度 m	CO <sub>2</sub> 関連項目					一般項目	計算値	
					水温 °C	塩分	全炭酸 μmol/kg	アルカリ度 μmol/kg	pH	DO μmol/kg	クロロフィル-a μg/L	ρCO <sub>2</sub> μatm
1	表層	0.5	22.4	5.5	1.98	33.04	2.065	2,251	7.98	374	7.0	249
	上層	5.0			1.95	33.04	2.066	2,252	7.97	372	8.1	248
	下層	16.6			1.91	33.06	2.077	2,249	7.95	361	7.8	270
	底層	19.6			1.89	33.05	2.079	2,251	7.95	361	6.8	271
2	表層	0.5	25.1	5.9	2.13	33.05	2.075	2,250	7.96	365	5.3	268
	上層	5.0			2.10	33.06	2.066	2,250	7.94	361	6.1	254
	下層	19.4			2.25	33.14	2.107	2,246	7.86	336	3.2	342
	底層	22.4			2.24	33.13	2.107	2,248	7.86	335	3.2	339
3	表層	0.5	20.1	5.9	2.36	33.01	2.061	2,251	7.99	371	6.0	246
	上層	5.0			2.23	33.01	2.062	2,251	7.98	370	5.8	247
	下層	14.2			2.11	33.06	2.077	2,250	7.95	361	6.4	273
	底層	17.2			2.11	33.08	2.081	2,252	7.94	357	6.1	276
4	表層	0.5	43.2	10.0	2.69	33.21	2.116	2,246	7.84	324	2.4	372
	上層	5.0			2.70	33.21	2.122	2,248	7.84	324	2.3	384
	下層	37.0			2.35	33.21	2.104	2,251	7.88	339	4.3	328
	底層	40.0			2.35	33.21	2.104	2,251	7.88	339	4.0	327
5	表層	0.5	38.4	10.1	2.75	33.15	2.122	2,246	7.82	319	0.7	389
	上層	5.0			2.74	33.15	2.123	2,244	7.82	319	0.8	398
	下層	32.6			2.58	33.19	2.120	2,248	7.83	324	2.3	376
	底層	35.6			2.52	33.20	2.118	2,247	7.84	326	2.3	371
6	表層	0.5	32.6	10.2	2.33	33.20	2.112	2,249	7.86	335	2.7	348
	上層	5.0			2.26	33.20	2.111	2,248	7.86	337	2.9	346
	下層	26.7			2.10	33.19	2.099	2,251	7.90	347	4.7	313
	底層	29.7			2.08	33.19	2.086	2,250	7.90	346	4.7	288
7	表層	0.5	53.9	8.5	3.01	33.21	2.129	2,247	7.81	311	0.6	414
	上層	5.0			3.00	33.21	2.132	2,245	7.81	310	0.6	425
	下層	47.6			3.01	33.23	2.127	2,249	7.82	314	1.3	401
	底層	50.6			3.00	33.24	2.126	2,249	7.82	314	1.3	398
8	表層	0.5	46.7	11.3	3.01	33.18	2.127	2,243	7.81	314	0.4	416
	上層	5.0			3.02	33.18	2.127	2,245	7.81	311	0.4	411
	下層	40.5			2.95	33.21	2.130	2,246	7.81	313	0.8	415
	底層	43.5			2.95	33.21	2.132	2,248	7.81	313	0.7	419
9	表層	0.5	41.2	8.5	2.69	33.18	2.126	2,246	7.82	321	1.0	398
	上層	5.0			2.69	33.18	2.124	2,246	7.83	321	1.1	392
	下層	35.3			2.66	33.21	2.122	2,248	7.83	322	1.6	383
	底層	38.3			2.67	33.21	2.114	2,248	7.83	323	1.7	360

表-3 底質調査分析結果一覧

調査測点	水深 m	泥温 ℃	pH (通常) 標準電極	pH JGS0211	含水率 %	有機炭素 mg/g-dry	無機炭素 mg/g-dry	全窒素 mg/g-dry	硫化物 mg/g-dry	粒度組成 (ふるい分けのみ)		
										礫 2mm以上	砂 0.075-2mm	泥 0.075mm未満 %
1-1	22.4	3.5	7.79	7.8	25.0	1.3	<0.1	0.36	<0.1	13.5	85.6	0.9
1-2		3.5	7.93	8.0	23.5	1.3	<0.1	0.34	<0.1	24.2	75.2	0.6
1-3		3.5	7.93	8.0	25.2	1.0	<0.1	0.32	<0.1	11.6	87.8	0.6
1-4		3.5	8.00	7.8	23.9	0.9	<0.1	0.32	<0.1	8.4	90.8	0.8
2	25.4	3.5	7.45	8.7	22.5	3.1	0.1	0.54	<0.1	0.3	82.9	16.8
3	19.5	3.2	7.54	8.5	28.3	7.6	0.2	1.05	0.4	0.0	30.5	69.5
4	43.3	3.5	7.51	8.7	24.1	4.4	0.3	0.79	<0.1	0.5	79.0	20.5
5	38.2	3.6	7.66	8.8	23.2	3.4	0.2	0.67	<0.1	0.0	87.8	12.2
6	32.3	3.6	7.71	8.6	22.7	2.5	0.2	0.52	<0.1	0.3	89.1	10.6
7	54.2	3.6	7.43	8.8	25.3	5.1	0.4	0.88	<0.1	0.6	81.2	18.2
8	46.8	3.6	7.62	8.7	23.6	3.2	0.2	0.66	<0.1	0.0	89.3	10.7
9	41.2	3.6	7.89	8.7	17.5	1.0	<0.1	0.40	<0.1	0.0	97.5	2.5
A-1	12.4	3.5	7.76	8.5	24.0	1.4	<0.1	0.48	<0.1	0.0	96.2	3.8
A-2		3.5	7.80	8.6	24.3	1.5	<0.1	0.52	<0.1	0.0	95.1	4.9
A-3		3.5	7.70	8.5	23.0	1.6	<0.1	0.52	<0.1	0.0	94.5	5.5
A-4		3.5	7.73	8.4	23.3	1.5	<0.1	0.49	<0.1	0.0	95.2	4.8
B-1	26.5	4.0	7.66	8.6	20.9	1.9	<0.1	0.51	<0.1	0.4	93.2	6.4
B-2		4.0	7.71	8.6	18.4	2.2	<0.1	0.55	<0.1	0.2	92.9	6.9
B-3		4.0	7.77	8.7	22.5	2.2	0.1	0.57	<0.1	0.6	90.1	9.3
B-4		4.0	7.76	8.6	23.6	2.3	<0.1	0.57	<0.1	1.9	91.1	7.0
C-1	38.6	3.8	7.39	8.4	32.0	10.0	0.3	1.25	0.3	0.0	37.9	62.1
C-2		3.8	7.46	8.4	29.2	8.0	0.3	1.12	<0.1	0.4	51.2	48.4
C-3		3.8	7.49	8.7	31.7	9.6	0.3	1.30	0.3	0.0	37.8	62.2
C-4		3.8	7.46	8.7	29.2	8.4	0.2	1.13	0.3	0.4	51.6	48.0

表-4 底質調査 過年度冬季調査結果一覧 (最小-最大)

調査測点	pH (通常_標準) (-)	有機炭素 (mg/g-dry)	無機炭素 (mg/g-dry)	全窒素 (mg/g-dry)	硫化物 (mg/g-dry)
1	7.35 ~ 8.24	0.6 ~ 2.1	<0.1 ~ 0.2	0.04 ~ 0.24	<0.1 ~ <0.1
2	7.13 ~ 7.98	0.8 ~ 5.2	<0.1 ~ 0.5	0.08 ~ 0.68	<0.1 ~ 0.1
3	7.32 ~ 7.93	3.2 ~ 7.7	<0.1 ~ 0.4	0.41 ~ 0.94	0.1 ~ 0.5
4	7.43 ~ 7.81	3.8 ~ 4.8	<0.1 ~ 0.2	0.44 ~ 0.56	<0.1 ~ 0.1
5	7.39 ~ 7.74	4.0 ~ 5.8	<0.1 ~ 0.6	0.48 ~ 0.92	<0.1 ~ 0.3
6	7.50 ~ 7.80	0.8 ~ 9.2	<0.1 ~ 1.1	0.13 ~ 0.91	<0.1 ~ 0.2
7	7.42 ~ 7.90	4.3 ~ 5.1	<0.1 ~ 1.5	0.44 ~ 1.00	<0.1 ~ <0.1
8	7.47 ~ 7.90	0.9 ~ 3.3	<0.1 ~ 0.9	0.12 ~ 0.70	<0.1 ~ <0.1
9	7.49 ~ 7.90	1.0 ~ 3.3	<0.1 ~ 0.9	0.08 ~ 0.62	<0.1 ~ <0.1
A	7.17 ~ 8.23	1.2 ~ 3.1	<0.1 ~ <0.1	0.13 ~ 0.43	<0.1 ~ <0.1
B	7.08 ~ 7.81	1.3 ~ 5.8	<0.1 ~ 0.2	0.16 ~ 0.66	<0.1 ~ 0.2
C	7.15 ~ 7.65	6.7 ~ 15.1	<0.1 ~ 0.4	0.83 ~ 1.77	<0.1 ~ 0.4

※調査測点 1、A、B、Cは4回分全データの最小最大。



※St. A、B、Cは2013年度晩秋調査から調査開始。

※St. 1、A、B、Cは4回分の平均値。

図-19 各調査測点の粒度組成経年変化





図-20 ROV 調査による目視観察結果 キヒトデの出現状況 (個体/100m<sup>2</sup>)

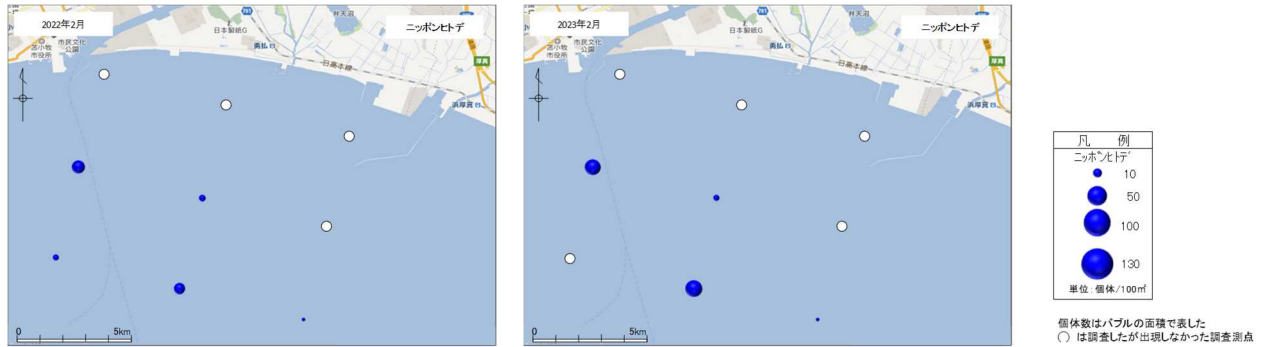


図-21 ROV 調査による目視観察結果 ニッポンヒトデの出現状況 (個体/100m<sup>2</sup>)

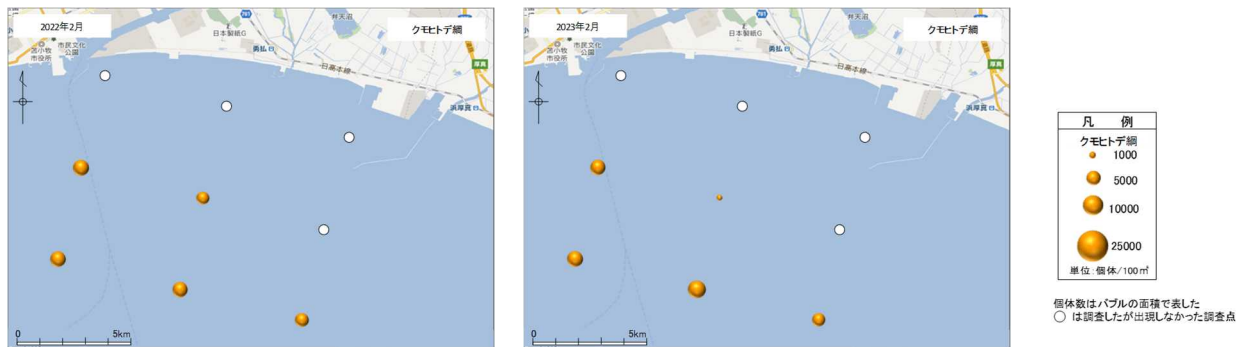


図-22 ROV 調査による目視観察結果 クモヒトデ綱の出現状況 (個体/100m<sup>2</sup>)

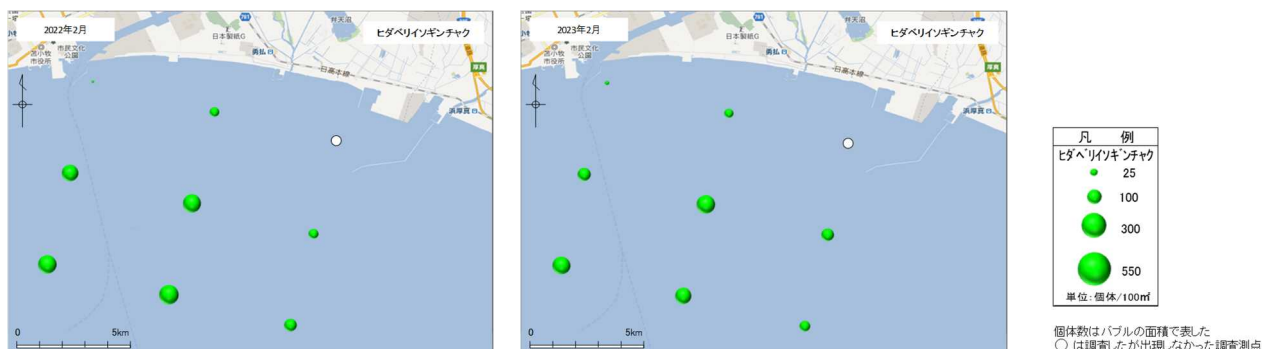


図-23 ROV 調査による目視観察結果  
ヒダベリイソギンチャクの出現状況 (個体/100m<sup>2</sup>)

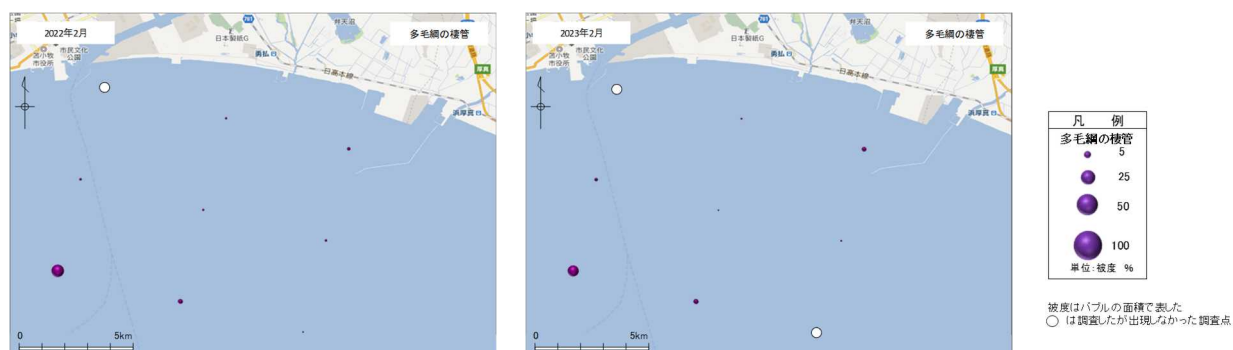


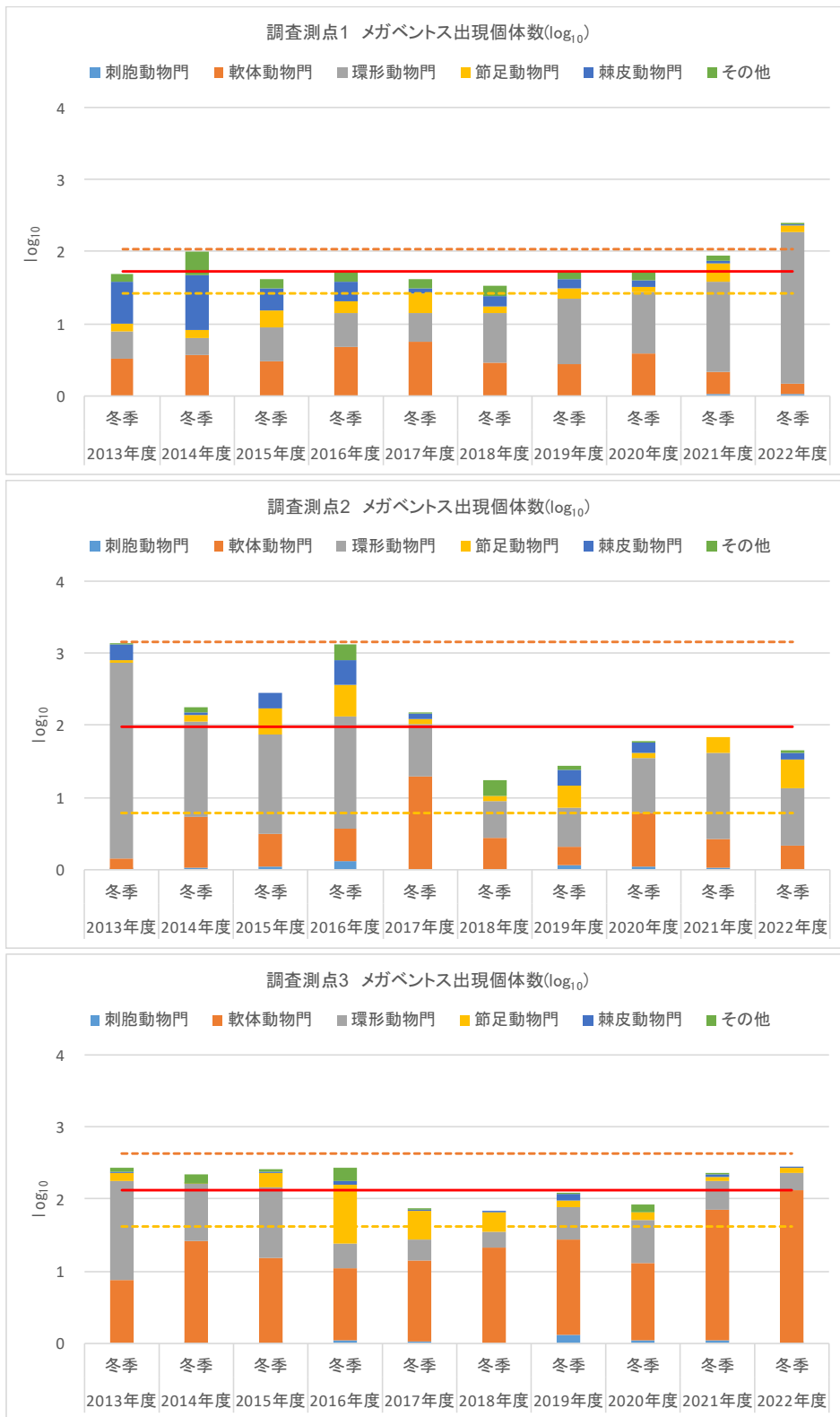
図-24 ROV 調査による目視観察結果  
多毛綱の棲管の出現状況（被度 %）

表-5 簡易ドレッジによるメガベントス採取調査曳網距離及び曳網面積

調査測点	調査日 2023	水深 (m)	曳網時間 (分)	曳網距離 (m)	曳網面積 (m <sup>2</sup> )	ロープ長 (m)	特記事項
1	1月23日	22.4	8	202	101.0	100	
2	1月23日	25.1	7	203	101.5	100	
3	1月23日	19.9	8	208	104.0	100	
4	1月23日	43.0	8	207	103.5	150	
5	1月23日	38.4	9	203	101.5	120	
6	1月23日	32.4	8	207	103.5	120	
7	1月23日	53.7	6	205	102.5	150	
8	1月23日	46.5	7	212	106.0	150	
9	1月23日	41.2	9	213	106.5	120	

※1：曳網距離は GPS に保存した軌跡より計算

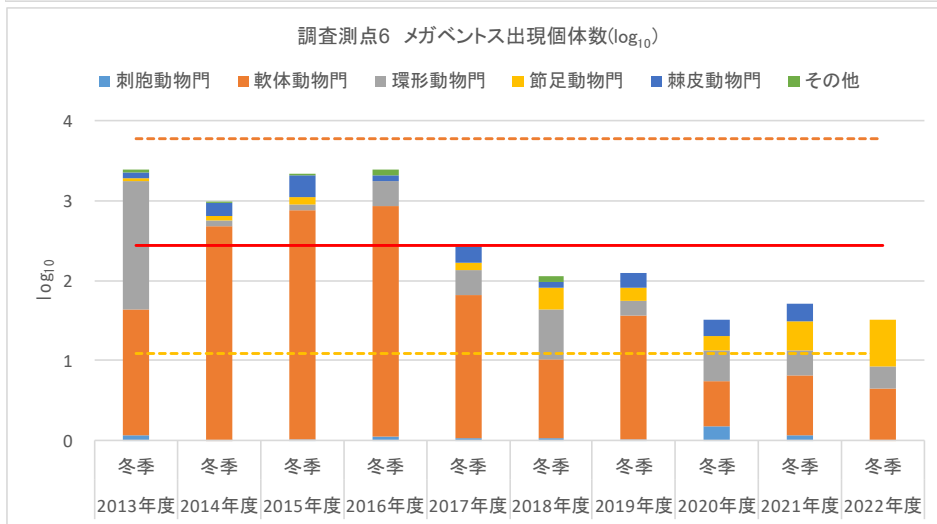
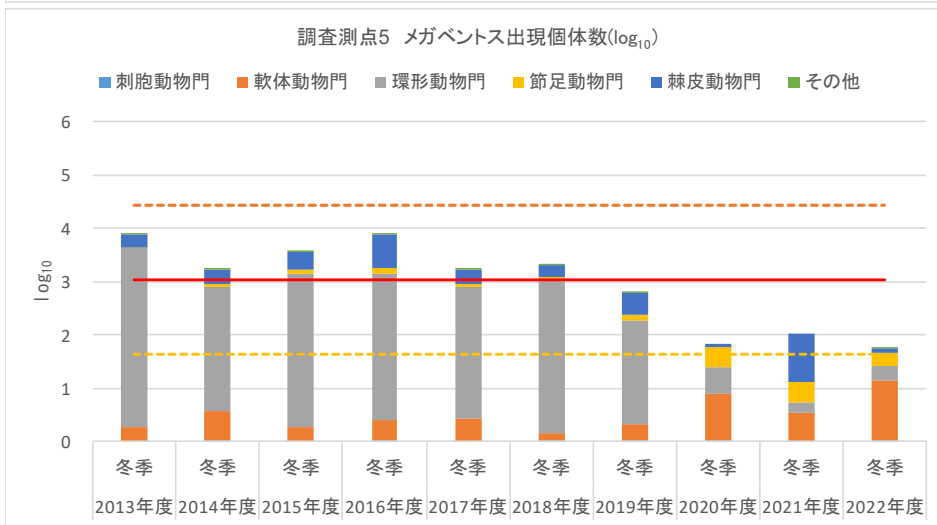
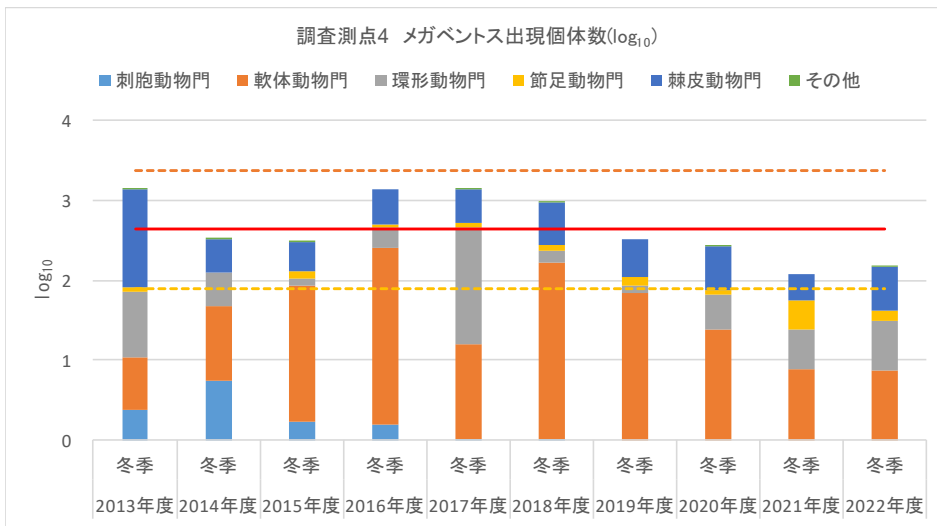
※2：曳網面積はドレッジの開口 0.5m×曳網距離で計算



※出現個体数（個体数/曳網）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいため、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- · - · : -2σ を表す。

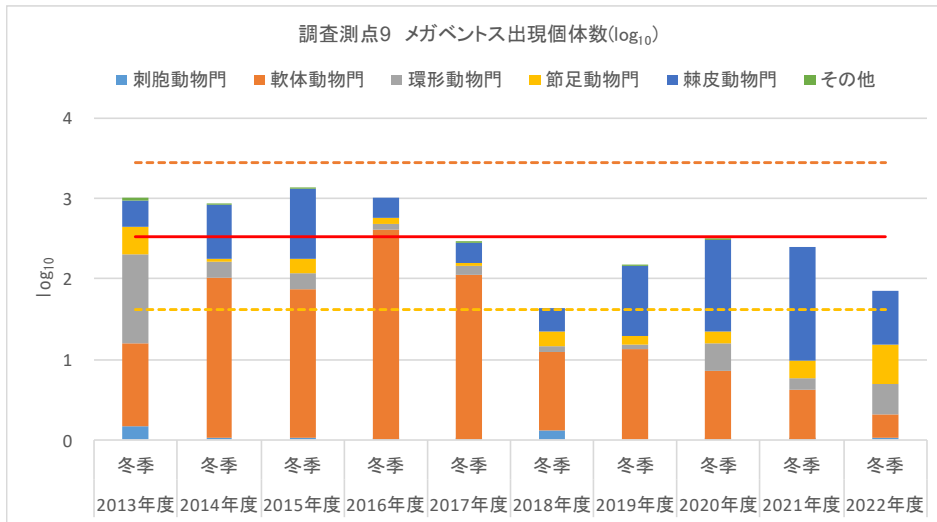
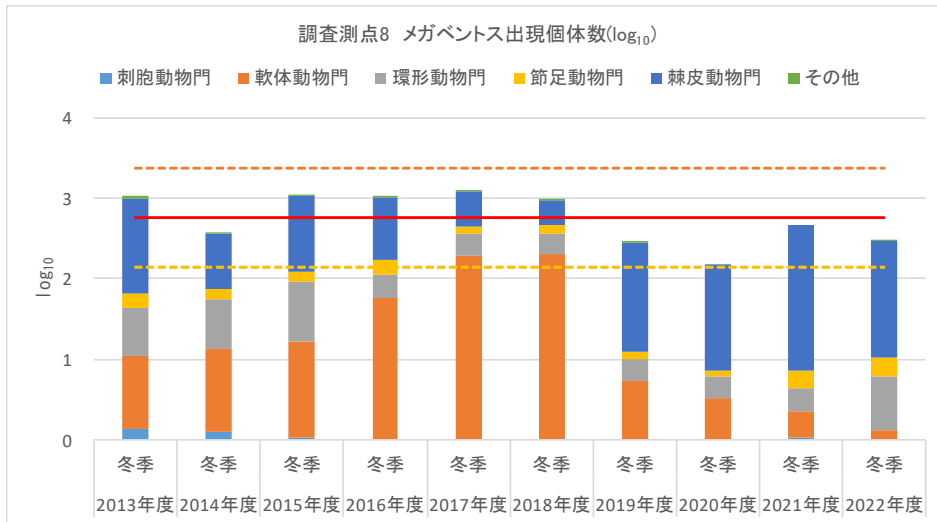
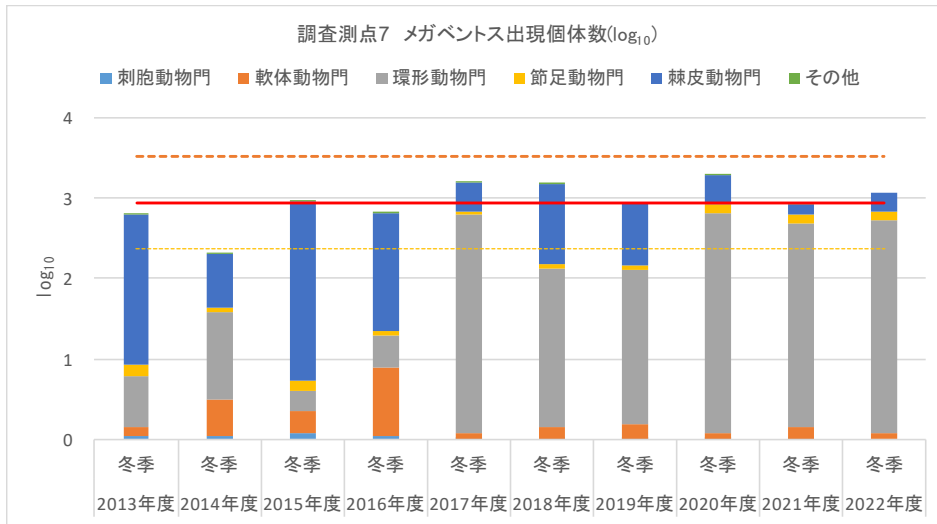
図-25 (1) メガベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）



※出現個体数（個体数/曳網）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいことから、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- · - · : -2σ を表す。

図-25 (2) メガベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）



※出現個体数（個体数/曳網）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいことから、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- · - · : -2σ を表す。

図-25 (3) メガベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）

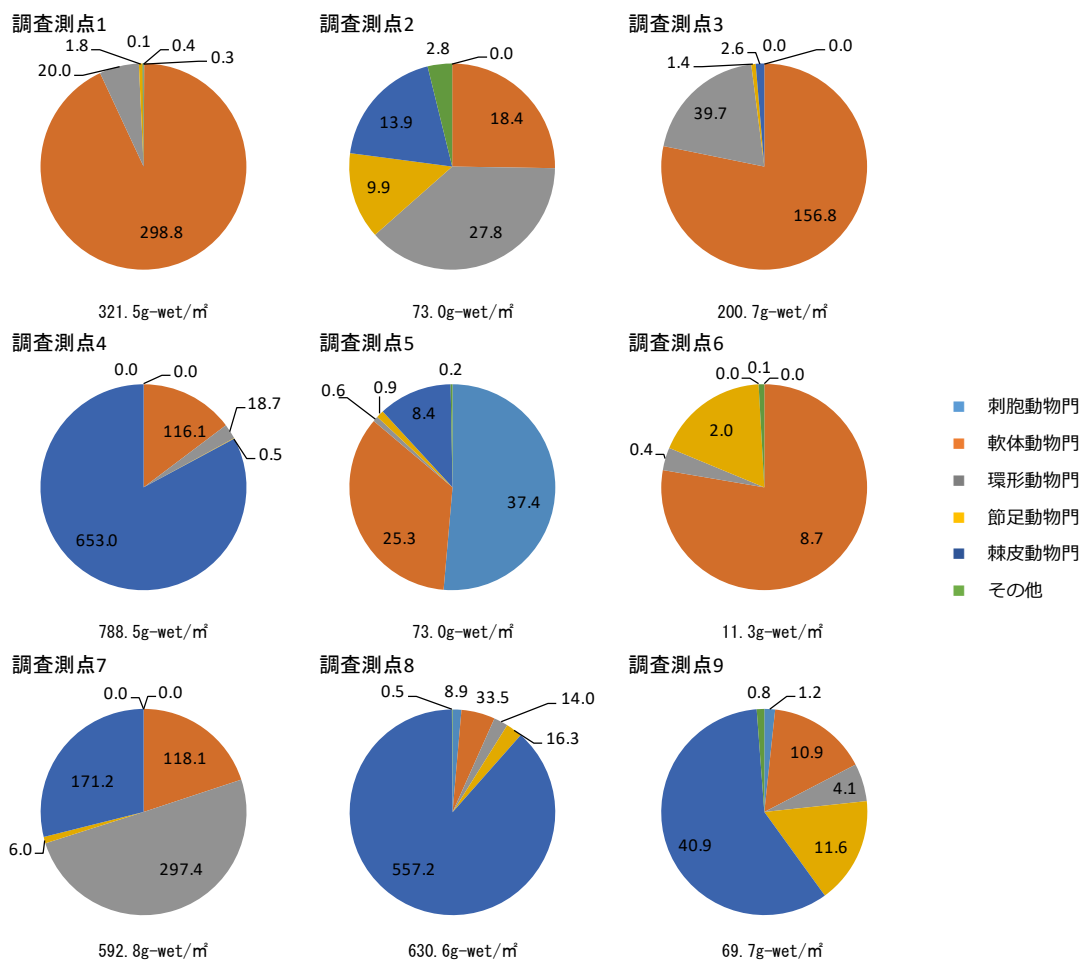


図-26 2022年度冬季メガベントスの湿重量組成 (g-wet/m<sup>2</sup>)

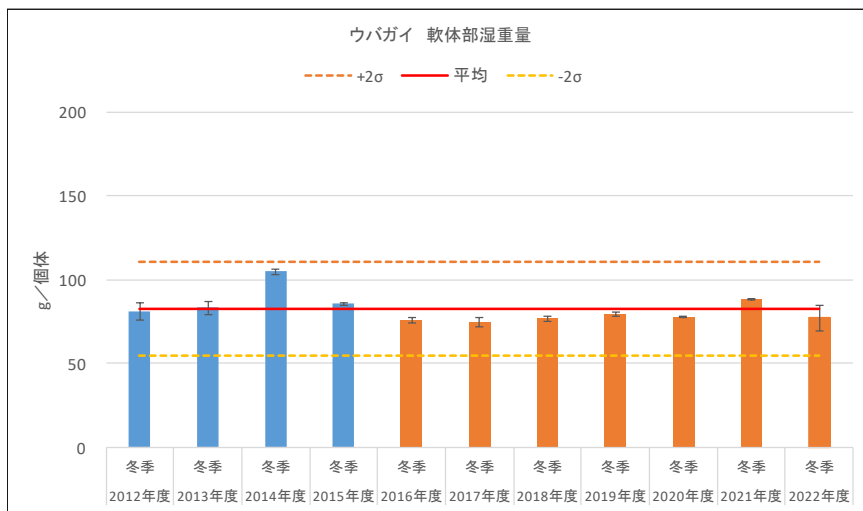
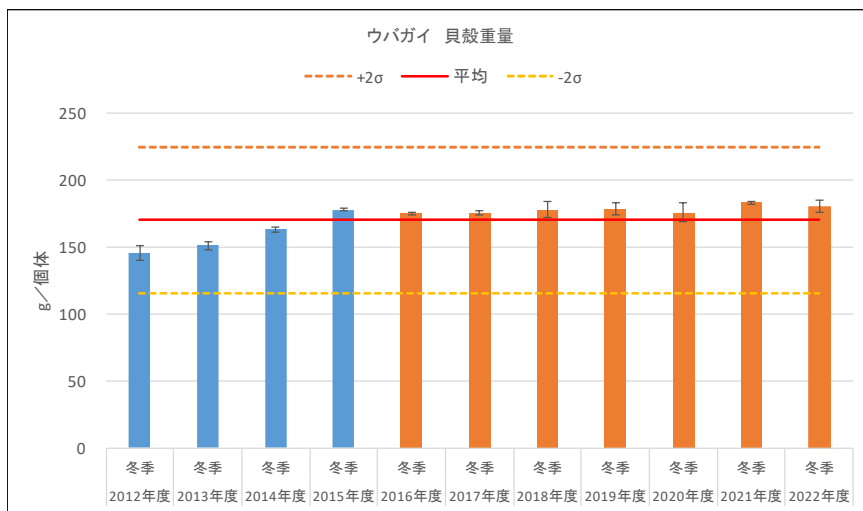
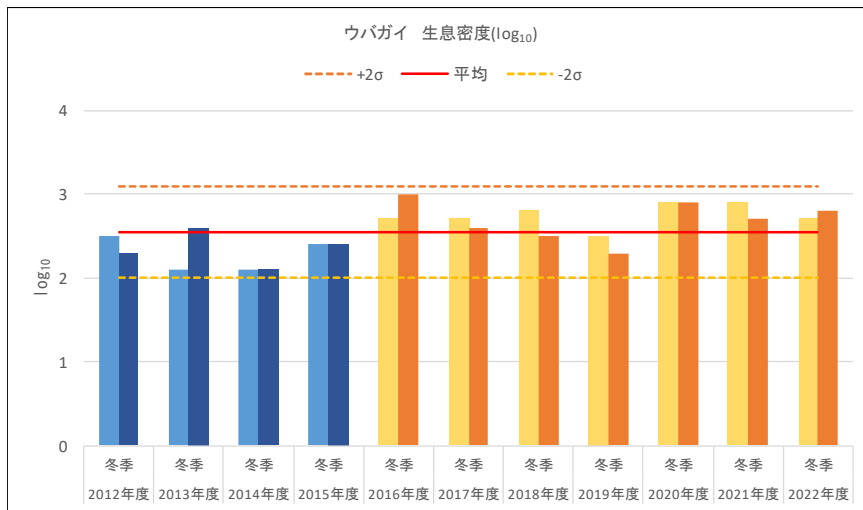
表-6(1) ウバガイ（ホッキ貝）の生息密度及び平均重量(CO<sub>2</sub> 圧入前データ)

年度	季節	曳網 (ラインNo)	個体数 (個体/100m <sup>2</sup> )	湿重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	殻の平均重量 (g/個体)	平均湿重量 (軟体重量) (g/個体)	殻の重量/ 個体重量の比 の平均
2012	春	1回目	446	116.7	125.2 ± 19.4	68.9 ± 10.4	0.64 ± 0.03
		2回目	506	134.2	132.6 ± 25.3	65.0 ± 12.0	0.66 ± 0.03
	夏	1回目	475	142.2	140.6 ± 33.1	77.9 ± 14.3	0.64 ± 0.03
		2回目	367	106.9	142.8 ± 25.5	73.9 ± 9.9	0.65 ± 0.02
	秋	1回目	136	40.8	139.9 ± 23.9	75.2 ± 10.5	0.64 ± 0.03
		2回目	203	63.4	143.7 ± 25.5	74.9 ± 13.8	0.65 ± 0.03
冬	1回目	389	111.2	141.6 ± 22.2	77.0 ± 12.9	0.64 ± 0.03	
	2回目	238	73.4	149.2 ± 26.6	84.8 ± 13.1	0.63 ± 0.03	
2013	初秋	1回目	149	49.5	153.8 ± 29.0	82.4 ± 15.8	0.64 ± 0.04
		2回目	127	42.7	152.8 ± 29.3	96.1 ± 16.4	0.61 ± 0.03
	晩秋	1回目	147	43.9	152.3 ± 30.7	71.8 ± 12.0	0.67 ± 0.03
		2回目	432	140.8	169.5 ± 26.4	80.0 ± 13.9	0.67 ± 0.03
	冬	1回目	140	41.5	148.5 ± 27.7	80.5 ± 11.4	0.64 ± 0.03
		2回目	399	123.4	153.1 ± 29.6	85.8 ± 13.4	0.63 ± 0.03
2014	春	1回目	97	29.3	150.4 ± 27.6	83.8 ± 12.4	0.64 ± 0.03
		2回目	95	32.2	163.9 ± 26.1	95.9 ± 15.8	0.63 ± 0.03
	夏	1回目	212	69.9	151.5 ± 24.8	92.0 ± 14.0	0.62 ± 0.03
		2回目	96	31.3	160.1 ± 28.9	86.9 ± 12.8	0.64 ± 0.02
	秋	1回目	201	63.1	154.4 ± 27.9	82.0 ± 13.5	0.65 ± 0.03
		2回目	147	46.9	157.4 ± 26.7	84.5 ± 13.8	0.64 ± 0.03
	冬	1回目	135	47.4	161.5 ± 26.1	103.6 ± 14.9	0.60 ± 0.03
		2回目	132	46.6	164.2 ± 23.1	105.8 ± 14.9	0.60 ± 0.03
2015	春	1回目	170	54.4	160.1 ± 24.3	88.0 ± 11.4	0.64 ± 0.03
		2回目	139	44.9	158.5 ± 23.8	85.5 ± 12.3	0.64 ± 0.03
	夏	1回目	129	39.8	158.3 ± 28.3	77.9 ± 16.8	0.67 ± 0.03
		2回目	130	44.0	166.7 ± 20.6	89.3 ± 12.3	0.65 ± 0.02
	秋	1回目	142	48.0	166.1 ± 24.7	101.9 ± 15.7	0.61 ± 0.03
		2回目	227	77.5	167.7 ± 22.3	99.7 ± 13.9	0.62 ± 0.03
	冬	1回目	290	98.8	178.3 ± 22.8	84.9 ± 8.7	0.67 ± 0.02
		2回目	310	106.0	177.0 ± 20.9	85.9 ± 9.7	0.67 ± 0.02

表-6(2) ウバガイ(ホッキ貝)の生息密度及び平均重量(CO<sub>2</sub>圧入後データ)

年度	季節	曳網 (ラフNo)	個体数 (個体/100m <sup>2</sup> )	湿重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	殻の平均重量 (g/個体)	平均湿重量 (軟体重量) (g/個体)	殻の重量/ 個体重量の比 の平均
2016	春	1回目	541	176.7	171.6 ± 23.4	85.0 ± 13.2	0.66 ± 0.03
		2回目	584	189.5	166.3 ± 23.4	83.6 ± 11.3	0.66 ± 0.02
	夏	1回目	315	109.3	177.3 ± 27.4	77.9 ± 9.8	0.69 ± 0.03
		2回目	321	108.1	169.0 ± 25.8	75.1 ± 10.3	0.69 ± 0.03
	秋	1回目	534	183.8	178.7 ± 25.4	76.5 ± 9.5	0.69 ± 0.03
		2回目	1,034	367.5	183.5 ± 24.9	78.3 ± 9.9	0.69 ± 0.02
	冬	1回目	563	190.0	175.6 ± 24.0	77.0 ± 9.3	0.69 ± 0.02
		2回目	1,020	343.3	173.9 ± 24.7	74.4 ± 10.2	0.69 ± 0.03
2017	春	1回目	375	118.7	163.5 ± 21.9	89.2 ± 12.5	0.64 ± 0.03
		2回目	613	194.5	163.1 ± 24.2	92.4 ± 12.5	0.63 ± 0.03
	夏	1回目	269	92.7	171.8 ± 27.5	84.2 ± 11.0	0.66 ± 0.03
		2回目	431	159.0	177.9 ± 24.0	87.9 ± 11.2	0.66 ± 0.02
	秋	1回目	387	128.0	170.4 ± 21.5	75.4 ± 10.3	0.69 ± 0.02
		2回目	427	142.5	173.2 ± 24.6	75.3 ± 7.9	0.69 ± 0.02
	冬	1回目	578	189.4	173.8 ± 23.2	72.7 ± 8.4	0.70 ± 0.02
		2回目	437	147.0	176.3 ± 22.7	76.7 ± 11.4	0.69 ± 0.02
2018	春	1回目	709	238.0	173.6 ± 22.6	85.7 ± 10.9	0.66 ± 0.03
		2回目	356	119.1	171.2 ± 21.7	86.1 ± 10.6	0.66 ± 0.03
	夏	1回目	353	119.2	176.9 ± 21.5	69.7 ± 9.3	0.71 ± 0.02
		2回目	420	135.2	169.0 ± 19.3	66.8 ± 8.8	0.71 ± 0.02
	秋	1回目	262	86.5	172.9 ± 23.7	66.4 ± 8.0	0.72 ± 0.02
		2回目	270	87.6	173.0 ± 22.2	64.2 ± 7.0	0.72 ± 0.02
	冬	1回目	648	226.3	182.1 ± 26.7	77.9 ± 9.4	0.69 ± 0.02
		2回目	329	106.4	173.0 ± 22.6	75.3 ± 9.1	0.69 ± 0.02
2019	春	1回目	266	85.6	166.8 ± 19.4	85.2 ± 9.8	0.66 ± 0.02
		2回目	320	102.5	168.7 ± 24.0	85.4 ± 11.3	0.66 ± 0.03
	夏	1回目	266	86.1	169.5 ± 21.5	79.4 ± 9.4	0.68 ± 0.02
		2回目	247	80.9	168.0 ± 23.3	72.6 ± 9.5	0.69 ± 0.02
	秋	1回目	325	105.2	171.6 ± 24.1	75.9 ± 9.3	0.69 ± 0.02
		2回目	471	154.1	174.9 ± 27.3	76.0 ± 10.2	0.69 ± 0.02
	冬	1回目	344	122.9	181.5 ± 21.5	78.3 ± 9.7	0.69 ± 0.02
		2回目	232	78.6	175.2 ± 25.9	80.1 ± 10.1	0.68 ± 0.02
2020	夏	1回目	374	122.1	169.0 ± 23.1	75.9 ± 8.0	0.68 ± 0.03
		2回目	328	108.9	174.5 ± 25.6	73.6 ± 10.7	0.70 ± 0.02
	初秋	1回目	350	117.6	168.6 ± 28.9	68.8 ± 10.2	0.70 ± 0.03
		2回目	287	98.8	173.3 ± 29.4	77.4 ± 11.3	0.68 ± 0.02
	晩秋	1回目	687	226.6	172.8 ± 24.1	78.5 ± 9.3	0.68 ± 0.02
		2回目	500	161.8	169.6 ± 22.0	77.6 ± 10.2	0.68 ± 0.02
	冬	1回目	987	340.0	180.3 ± 20.5	77.2 ± 8.5	0.69 ± 0.02
		2回目	913	308.1	171.0 ± 25.5	77.8 ± 8.6	0.68 ± 0.03
2021	春	1回目	818	282.2	179.0 ± 22.7	94.3 ± 9.1	0.65 ± 0.02
		2回目	743	248.6	171.1 ± 22.9	95.7 ± 11.7	0.64 ± 0.02
	夏	1回目	679	191.4	144.6 ± 32.4	61.0 ± 9.4	0.69 ± 0.03
		2回目	448	125.8	143.5 ± 25.0	59.2 ± 8.8	0.70 ± 0.02
	秋	1回目	450	141.0	166.0 ± 26.5	70.7 ± 8.6	0.69 ± 0.03
		2回目	525	172.5	173.7 ± 24.9	74.4 ± 9.3	0.69 ± 0.02
	冬	1回目	818	284.6	182.4 ± 19.3	87.6 ± 10.3	0.67 ± 0.02
		2回目	579	204.3	183.5 ± 27.1	88.5 ± 9.9	0.67 ± 0.02
2022	春	1回目	1,141	384.9	178.0 ± 23.3	92.1 ± 9.8	0.65 ± 0.02
		2回目	991	339.8	178.8 ± 21.5	93.6 ± 11.0	0.65 ± 0.02
	夏	1回目	367	118.0	170.7 ± 25.0	75.6 ± 8.4	0.69 ± 0.02
		2回目	478	162.2	182.2 ± 23.3	79.2 ± 8.0	0.69 ± 0.02
	秋	1回目	567	199.0	182.2 ± 23.8	77.6 ± 8.5	0.70 ± 0.02
		2回目	613	208.2	180.0 ± 22.5	76.0 ± 8.9	0.70 ± 0.02
	冬	1回目	624	216.4	183.2 ± 25.2	82.5 ± 11.3	0.68 ± 0.02
		2回目	790	275.7	177.2 ± 21.7	72.0 ± 8.0	0.71 ± 0.02





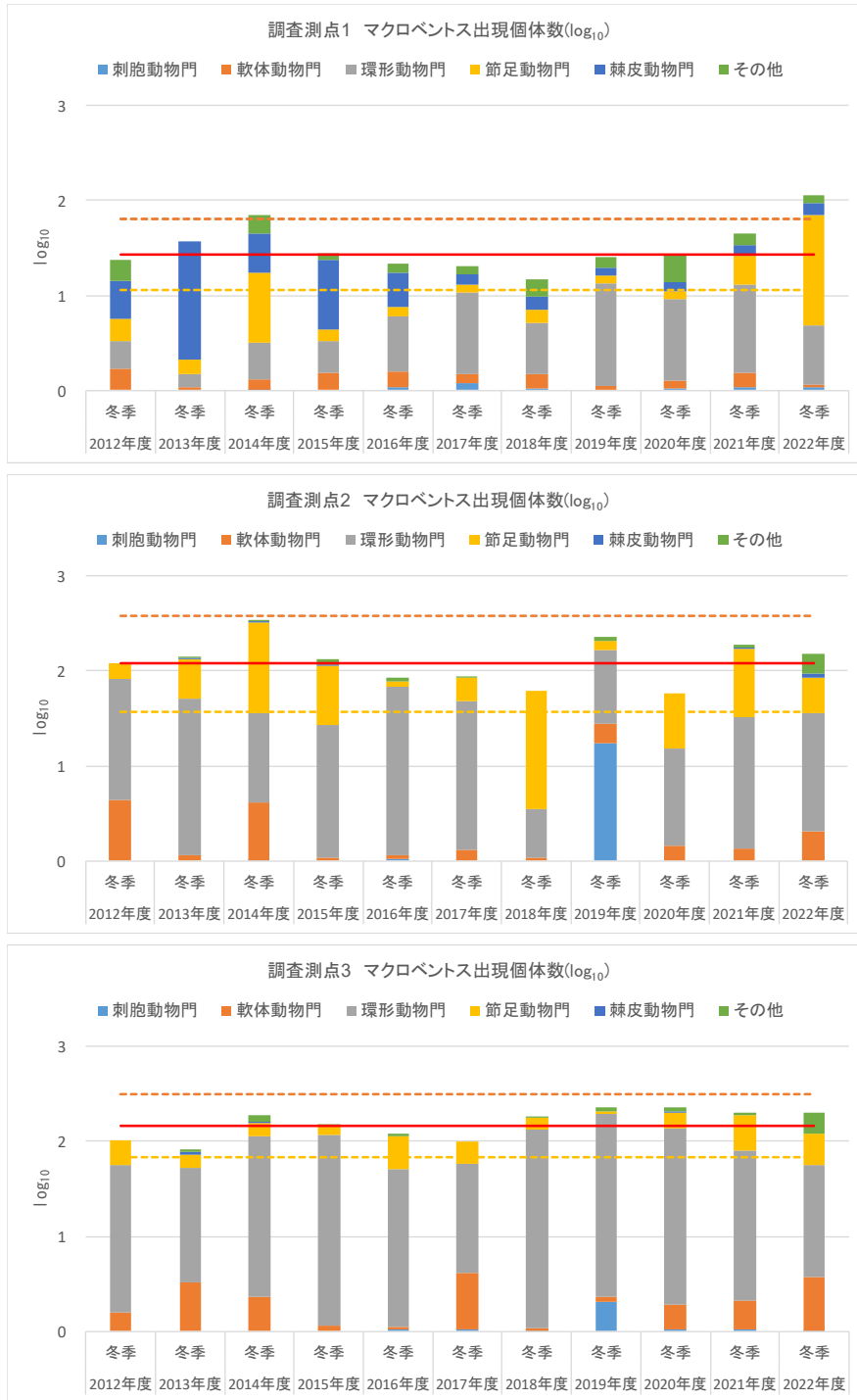
※各グラフの青色はCO<sub>2</sub>圧入前のデータを、橙色はCO<sub>2</sub>圧入開始以降のデータを示す。

※上記の各グラフについては、過年度の変動範囲を95%信頼区間(平均値±2σ(標準偏差))として整理した。

また、生息密度(個体数/100m<sup>2</sup>)については個体数の変動範囲が大きいことから、常用対数に変換した。

※生息密度において、同時期の2本の棒グラフは、1回目、2回目の順で曳網のデータを示す。

図-27 ウバガイ生息密度、貝殻重量の経年変化(冬季調査結果)

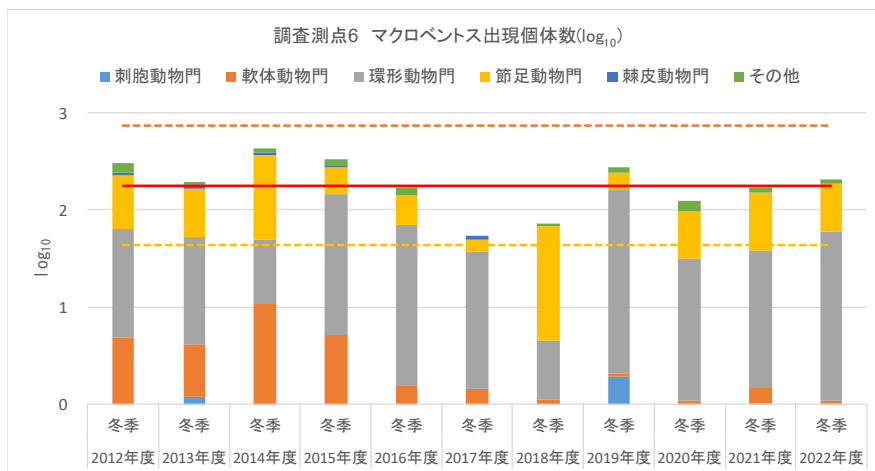
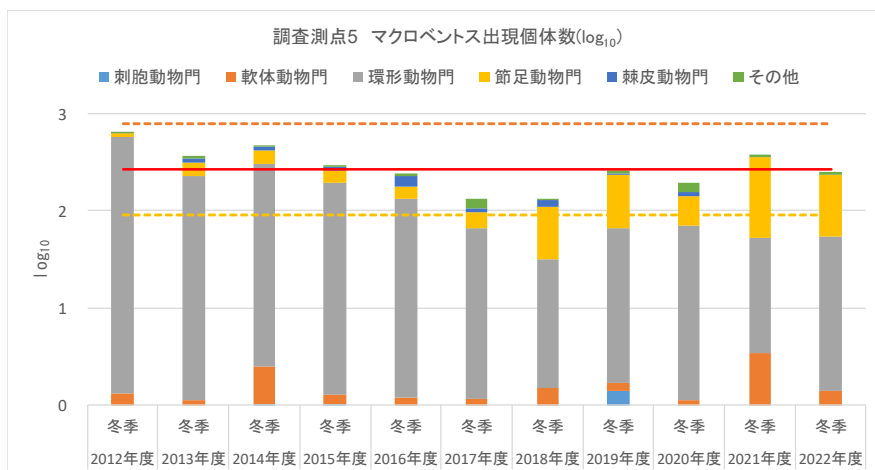
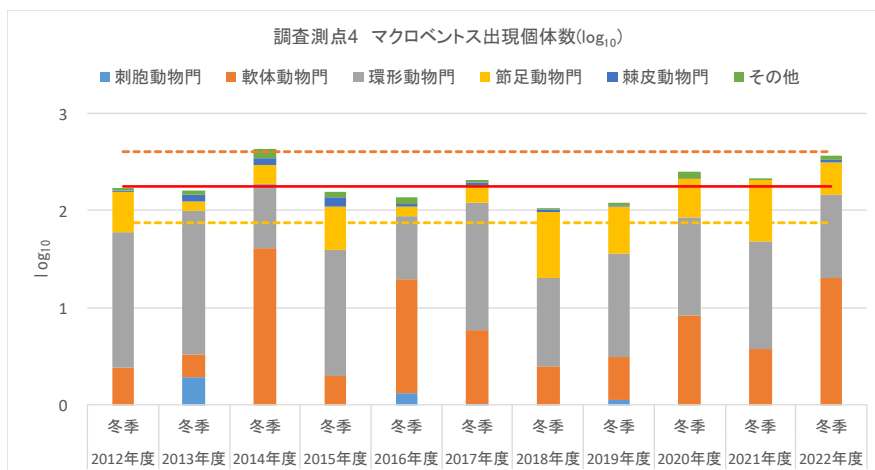


※出現個体数（個体数/1,000cm<sup>2</sup>）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいため、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- · - · : -2σ を表す。

※St.1は採泥を4回行っていることから、4回分の試料の平均値を用いた。

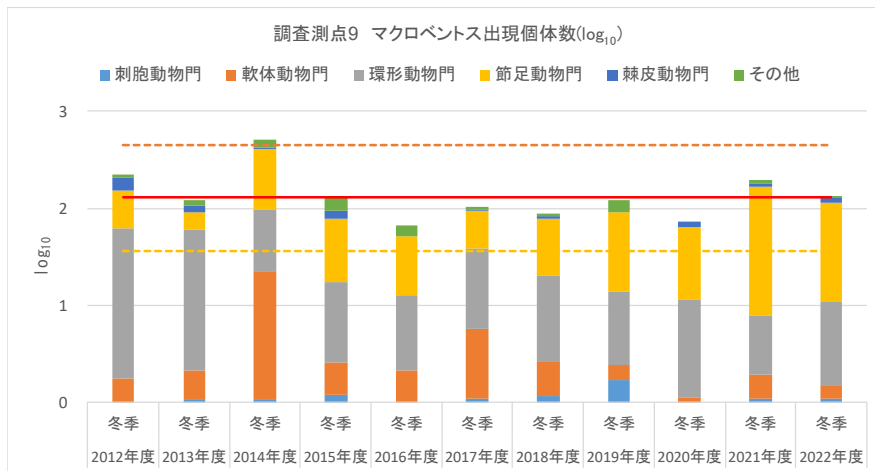
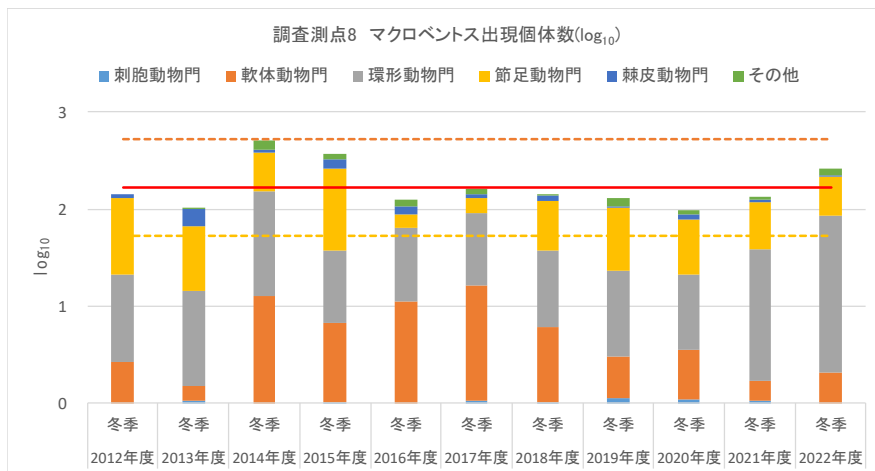
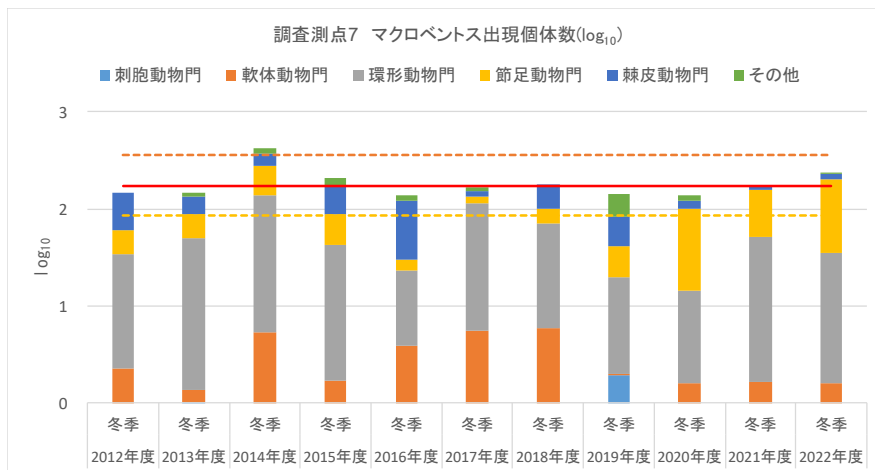
図-28 (1) マクロベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）



※出現個体数（個体数/1,000cm<sup>2</sup>）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいことから、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- - - : -2σ を表す。

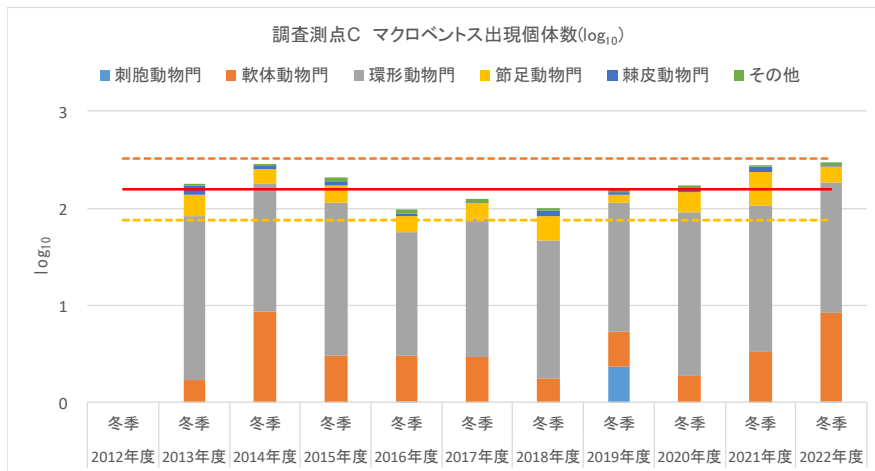
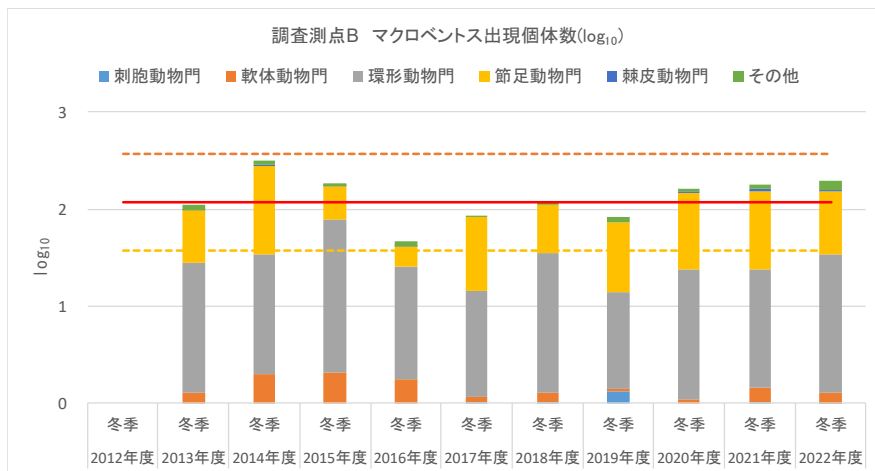
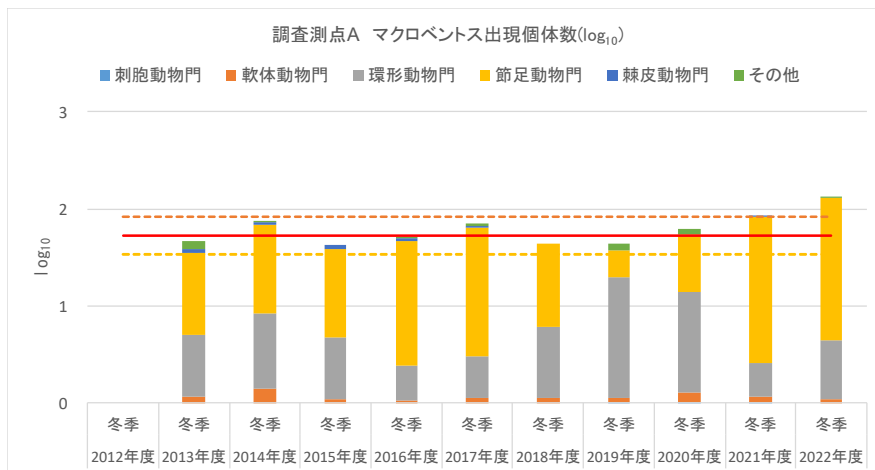
図-28 (2) マクロベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）



※出現個体数（個体数/1,000cm<sup>2</sup>）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいため、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、--- : +2σ、--- : -2σ を表す。

図-28 (3) マクロベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）



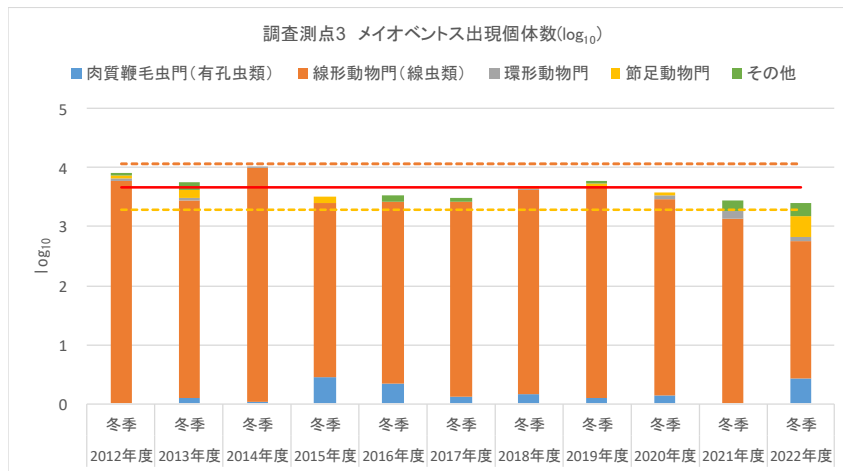
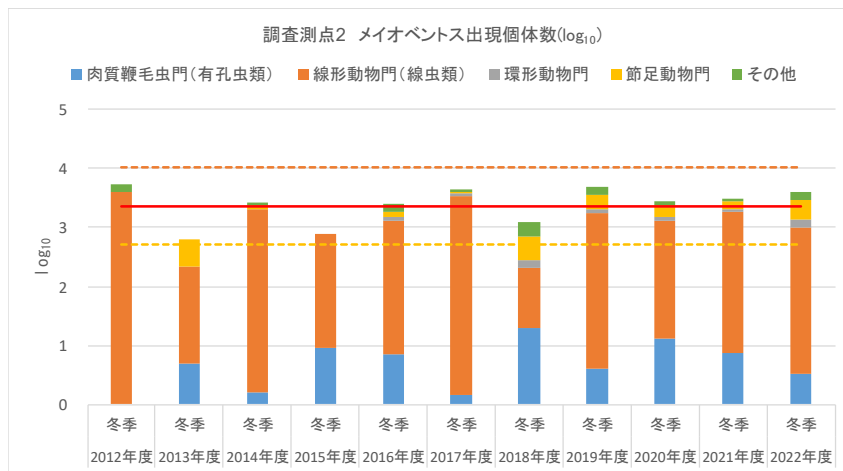
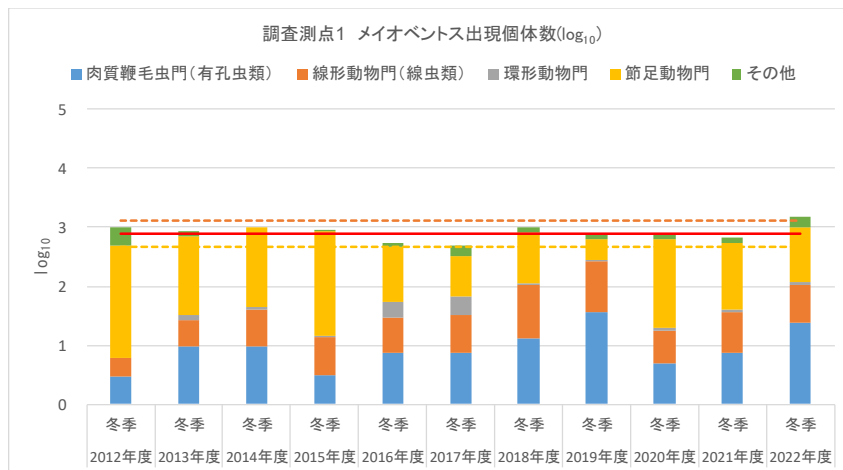
※出現個体数（個体数/1,000cm<sup>2</sup>）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいことから、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- - - : -2σ を表す。

※St. A、B、Cは2013年度晩秋調査から調査開始。

※St. A、B、Cは採泥を4回行っていることから、4回分の試料の平均値を用いた。

図-28 (4) マクロベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）

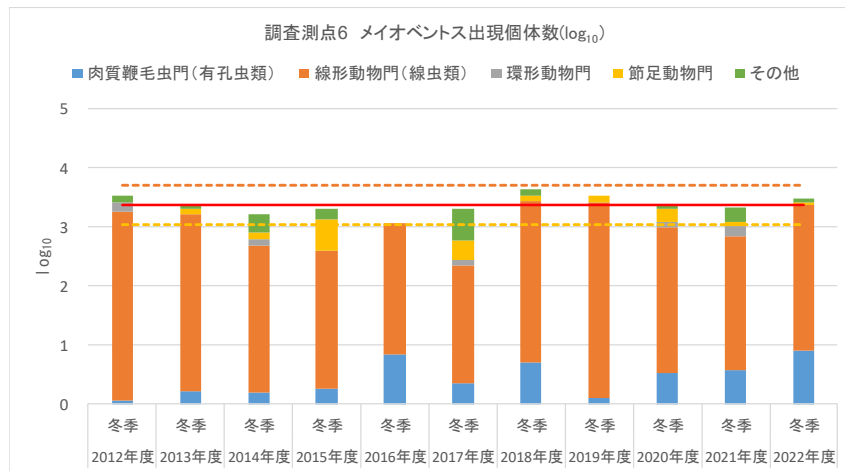
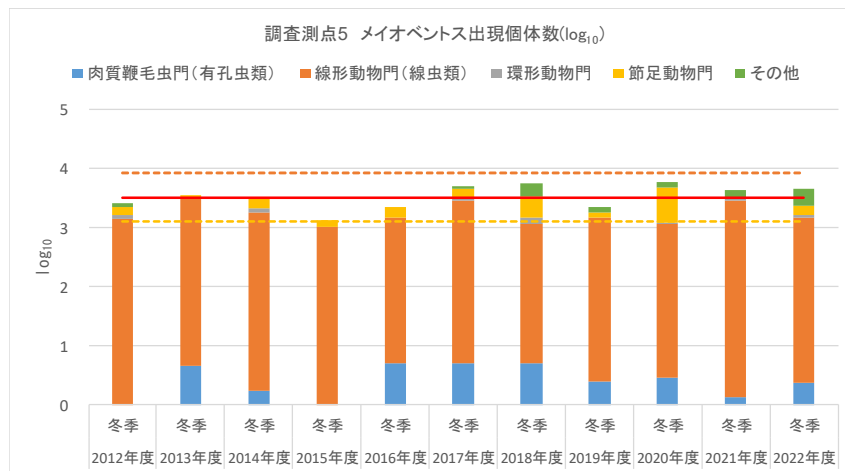
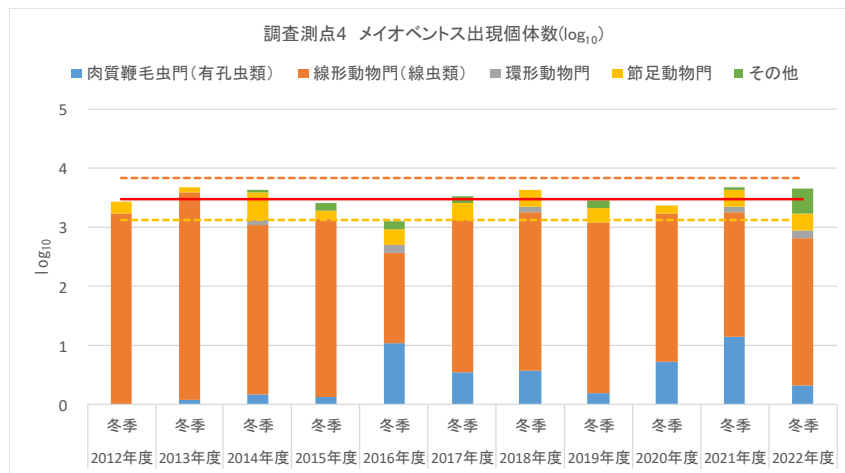


※出現個体数（個体数/10cm<sup>2</sup>）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいことから、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- · - · : -2σ を表す。

※St. 1 は採泥を4回行っていることから、4回分の試料の平均値を用いた。

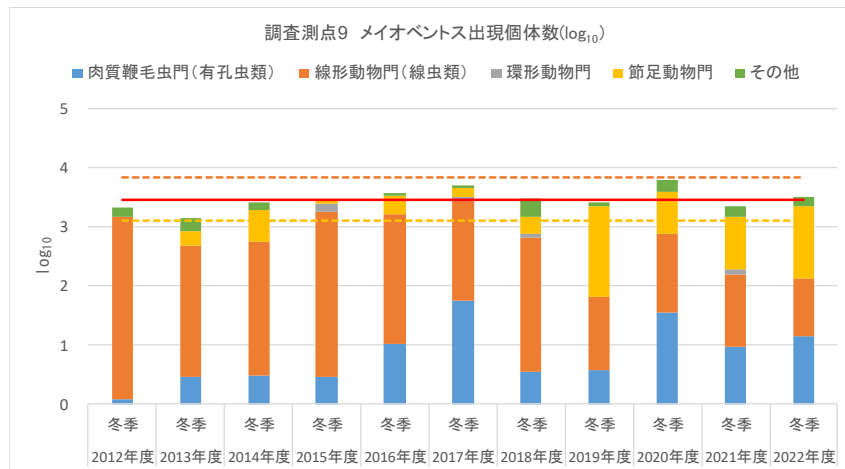
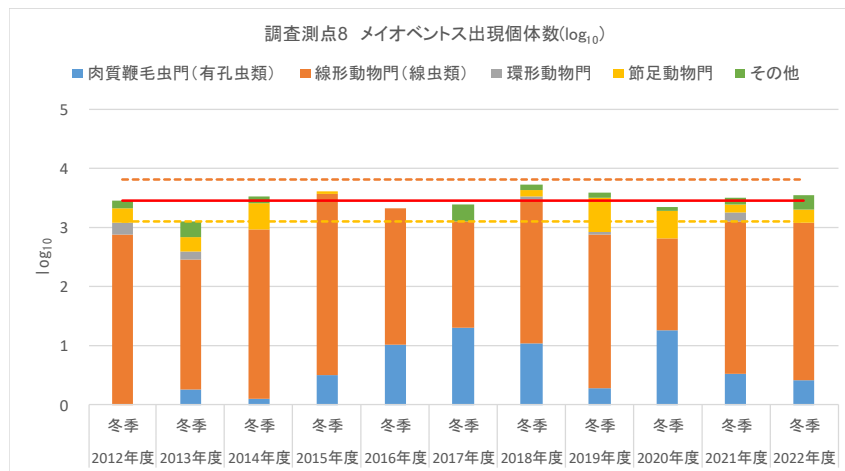
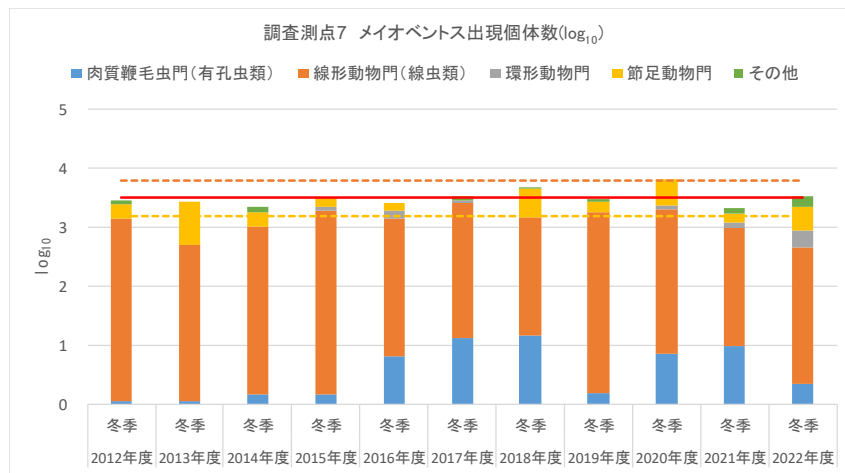
図-29 (1) メイオベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）



※出現個体数（個体数/10cm<sup>2</sup>）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいことから、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- · - · : -2σ を表す。

図-29 (2) メイオベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）

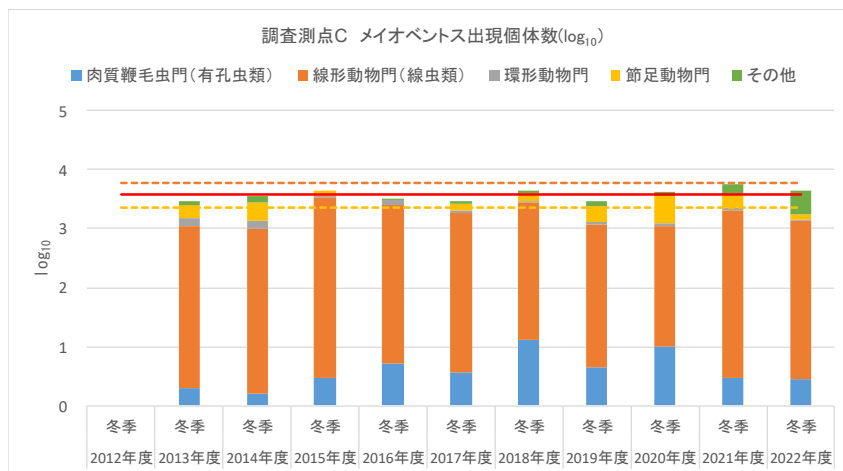
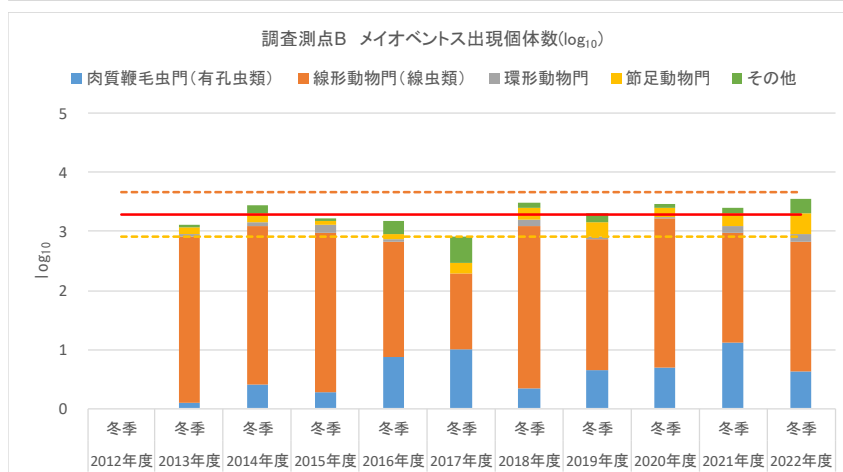
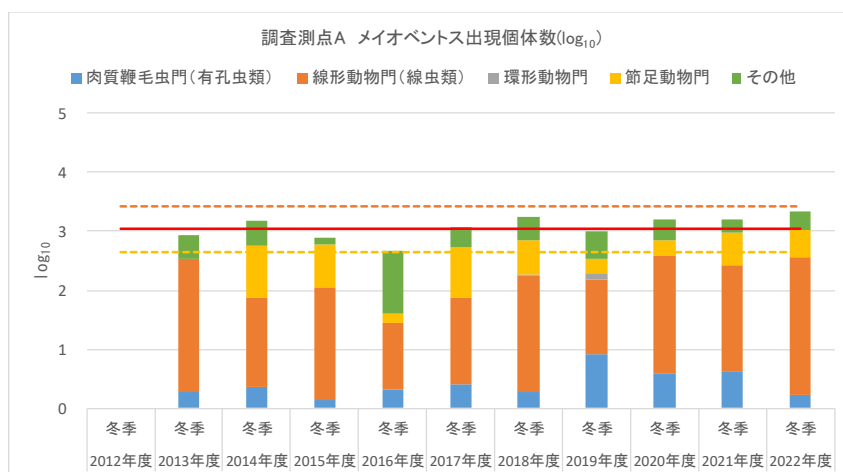


※出現個体数（個体数/10cm<sup>2</sup>）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいことから、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- - - : -2σ を表す。

図-29 (3) メイオベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）





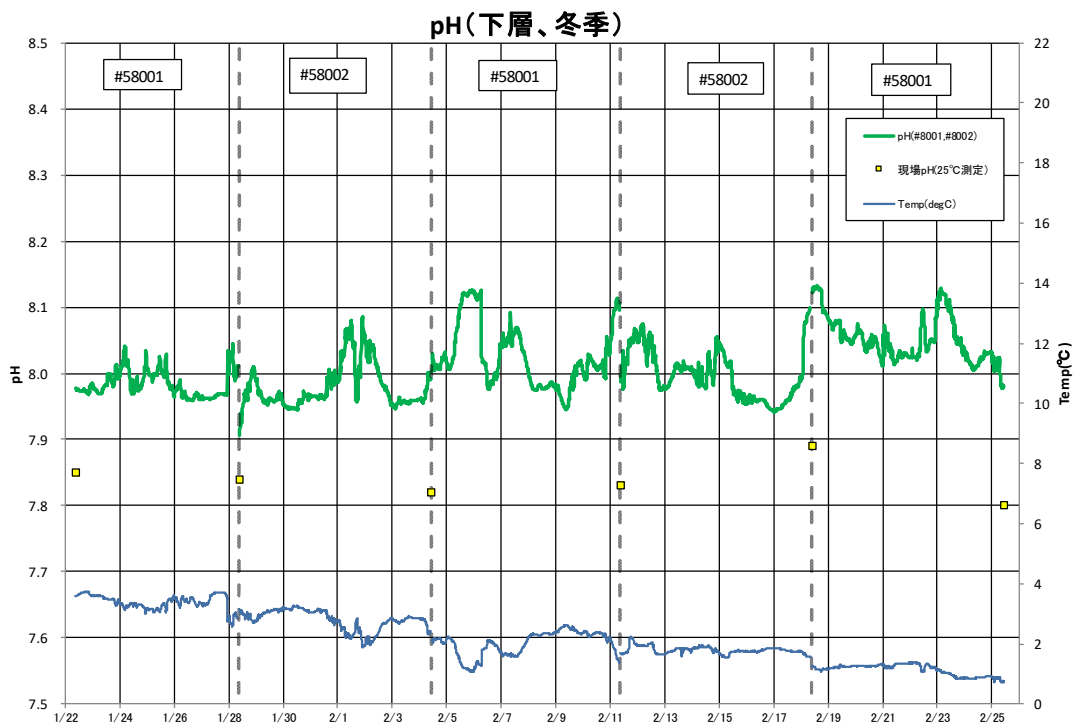
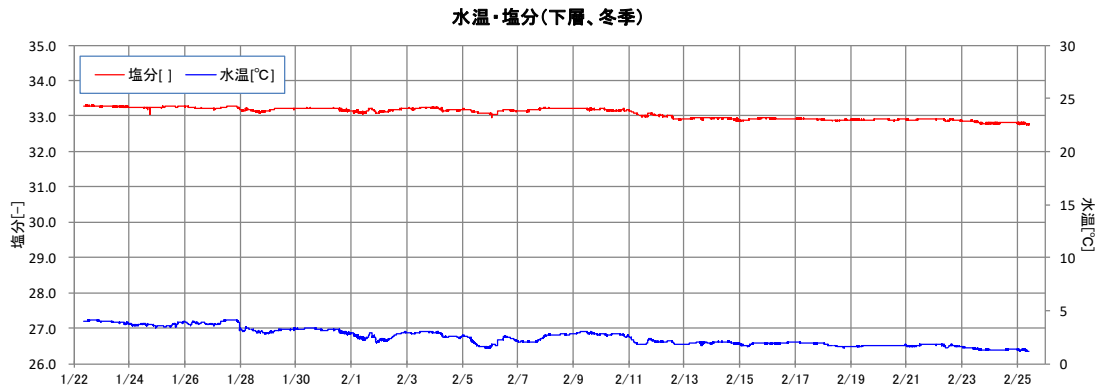
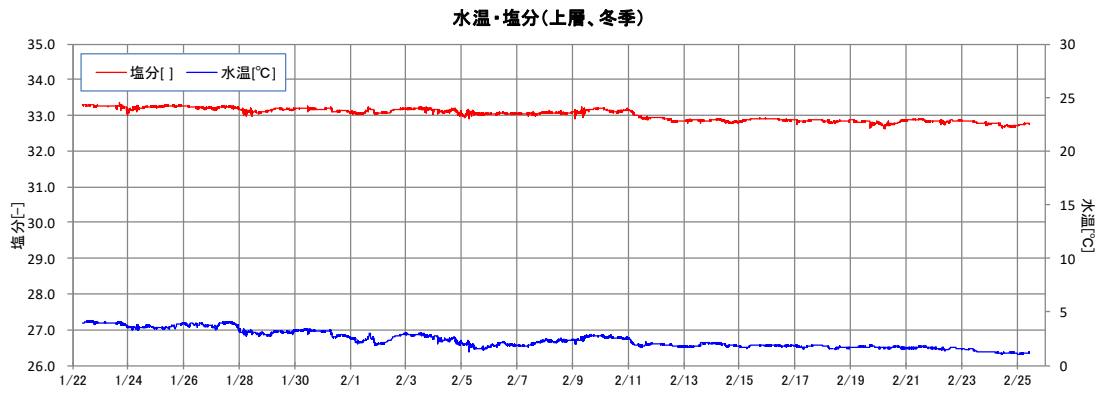
※出現個体数（個体数/10cm<sup>2</sup>）については、過年度の変動範囲を各調査測点の95%信頼区間（平均値±2σ（標準偏差））として整理した。また、出現個体数の変動範囲が大きいことから、常用対数に変換した。各分類群の組成については、出現個体数に対する各分類群の占める割合を示す。

※ — : 平均個体数、- - - : +2σ、- · - · : -2σ を表す。

※St. A、B、Cは2013年度晩秋調査から調査開始。

※St. A、B、Cは採泥を4回行っていることから、4回分の試料の平均値を用いた。

図-29 (4) メイオベントスの出現個体数の経年変化（冬季調査結果）



※「#」は pH センサ S/N を示す。

図-30 2022 年度冬季 水温・塩分及び pH の連続観測結果